

## 【表紙】

|            |                                  |
|------------|----------------------------------|
| 【提出書類】     | 半期報告書                            |
| 【提出先】      | 近畿財務局長                           |
| 【提出日】      | 平成19年6月15日                       |
| 【中間会計期間】   | 第23期中（自 平成18年10月1日 至 平成19年3月31日） |
| 【会社名】      | 株式会社YAMATO                       |
| 【英訳名】      | YAMATO L t d.                    |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 川合 アユム                   |
| 【本店の所在の場所】 | 大阪市淀川区宮原二丁目14番14号                |
| 【電話番号】     | 06（6350）1960（代表）                 |
| 【事務連絡者氏名】  | 経営支援本部長 三宅 久史                    |
| 【最寄りの連絡場所】 | 大阪市淀川区宮原二丁目14番14号                |
| 【電話番号】     | 06（6350）1960（代表）                 |
| 【事務連絡者氏名】  | 経営支援本部長 三宅 久史                    |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所<br>（東京都中央区日本橋兜町2番1号） |

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

##### (1) 連結経営指標等

| 回次                         | 第21期中                             | 第22期中    | 第23期中                              | 第21期                              | 第22期                              |
|----------------------------|-----------------------------------|----------|------------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 会計期間                       | 自平成17年<br>4月1日<br>至平成17年<br>9月30日 | —        | 自平成18年<br>10月1日<br>至平成19年<br>3月31日 | 自平成17年<br>4月1日<br>至平成18年<br>3月31日 | 自平成18年<br>4月1日<br>至平成18年<br>9月30日 |
| 売上高（千円）                    | 1,262,418                         | —        | 1,611,849                          | 2,330,591                         | 963,661                           |
| 経常損失（千円）                   | 96,372                            | —        | 169,478                            | 324,128                           | 145,124                           |
| 中間（当期）純損失（千円）              | 193,461                           | —        | 132,311                            | 573,357                           | 215,122                           |
| 純資産額（千円）                   | 1,275,314                         | —        | 1,460,746                          | 1,300,045                         | 1,393,149                         |
| 総資産額（千円）                   | 3,046,572                         | —        | 2,585,266                          | 2,491,531                         | 2,349,892                         |
| 1株当たり純資産額（円）               | 10,114.16                         | —        | 6,794.15                           | 9,114.17                          | 8,443.03                          |
| 1株当たり中間（当期）純損失金額（円）        | 1,538.28                          | —        | 788.64                             | 4,522.12                          | 1,465.46                          |
| 潜在株式調整後1株当たり中間（当期）純利益金額（円） | —                                 | —        | —                                  | —                                 | —                                 |
| 自己資本比率（％）                  | 41.9                              | —        | 44.8                               | 52.2                              | 59.3                              |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー（千円）       | 117,004                           | —        | △188,260                           | △162,522                          | △175,006                          |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー（千円）       | △337,405                          | —        | 293,905                            | △30,619                           | △6,881                            |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー（千円）       | 69,637                            | —        | △128,796                           | 101,338                           | 205,272                           |
| 現金及び現金同等物の中間期末（期末）残高（千円）   | 391,930                           | —        | 451,096                            | 450,923                           | 474,309                           |
| 従業員数<br>（外、平均臨時雇用者数）（人）    | 85<br>(40)                        | —<br>(—) | 172<br>(25)                        | 100<br>(38)                       | 95<br>(25)                        |

(注) 1. 売上高には消費税等は含まれておりません。

2. 第21期中、第21期、第22期及び第23期中の潜在株式調整後1株当たり中間（当期）純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり中間（当期）純損失であるため記載しておりません。

3. 第22期中は、決算期変更により半期報告書を作成していないため記載しておりません。

## (2) 提出会社の経営指標等

| 回次                            | 第21期中                             | 第22期中    | 第23期中                              | 第21期                              | 第22期                              |
|-------------------------------|-----------------------------------|----------|------------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 会計期間                          | 自平成17年<br>4月1日<br>至平成17年<br>9月30日 | —        | 自平成18年<br>10月1日<br>至平成19年<br>3月31日 | 自平成17年<br>4月1日<br>至平成18年<br>3月31日 | 自平成18年<br>4月1日<br>至平成18年<br>9月30日 |
| 売上高 (千円)                      | 1,249,670                         | —        | 63,757                             | 2,309,705                         | 956,233                           |
| 経常損失 (千円)                     | 98,578                            | —        | 123,072                            | 324,202                           | 144,095                           |
| 中間 (当期) 純損失 (千円)              | 195,667                           | —        | 80,905                             | 573,961                           | 214,092                           |
| 資本金 (千円)                      | 943,623                           | —        | 1,388,174                          | 1,193,612                         | 1,388,174                         |
| 発行済株式総数 (株)                   | 126,095.16                        | —        | 172,380.16                         | 142,643.16                        | 165,009.16                        |
| 純資産額 (千円)                     | 1,278,087                         | —        | 1,270,454                          | 1,303,634                         | 1,397,723                         |
| 総資産額 (千円)                     | 3,043,302                         | —        | 1,677,170                          | 2,491,391                         | 2,350,019                         |
| 1株当たり純資産額 (円)                 | 10,136.15                         | —        | 7,370.21                           | 9,139.34                          | 8,470.74                          |
| 1株当たり中間 (当期) 純損失金額 (円)        | 1,555.81                          | —        | 479.38                             | 4,526.88                          | 1,458.44                          |
| 潜在株式調整後1株当たり中間 (当期) 純利益金額 (円) | —                                 | —        | —                                  | —                                 | —                                 |
| 1株当たり配当額 (円)                  | —                                 | —        | —                                  | —                                 | —                                 |
| 自己資本比率 (%)                    | 42.0                              | —        | 75.8                               | 52.3                              | 59.5                              |
| 従業員数<br>(外、平均臨時雇用者数) (人)      | 83<br>(40)                        | —<br>(—) | 13<br>(—)                          | 99<br>(38)                        | 94<br>(25)                        |

(注) 1. 売上高には消費税等は含まれておりません。

2. 第21期中、第21期、第22期及び第23期中の潜在株式調整後1株当たり中間 (当期) 純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり中間 (当期) 純損失であるため記載しておりません。

3. 第22期中は、決算期変更により半期報告書を作成していないため記載しておりません。

## 2【事業の内容】

当社グループは、平成18年10月1日をもって純粋持株会社体制へ移行し、純粋持株会社である当社及び事業会社である連結子会社13社にて構成されております。

また、当社グループの事業の種類別セグメントについては、情報通信及び情報セキュリティに関する技術をベースに事業開発を行う応用技術型事業グループ、社内外の知識や情報を融合させニュービジネスを創出する知識融合型事業グループ、新しい技術の発掘及び投資等を通じて日本の将来を担う新産業の創出を支援する未来開発型事業グループの3つのセグメントとしております。

当社グループの事業内容及び事業に係る位置づけ並びに事業の種類別セグメントとの関連は、次のとおりであります。

| 事業区分                | 主要な事業内容                          | 会社名   |
|---------------------|----------------------------------|---|
| 応用技術型事業<br>グループ     | 情報通信及び情報セキュリティに関する技術をベースに事業開発を行う | イーディーコントライブ(株)<br>(株)コンピュータマインド<br>イーエコワークス(株)<br>ED-CONTRIVE Korea Co., Ltd. |
| 知識融合型事業<br>グループ     | 社内外の知識や情報を融合させニュービジネスを創出する       | マナ・イニシアチヴ(株)<br>(有)しまや酒店<br>(株)KOZA   |
| 未来開発型事業<br>グループ     | 新しい技術の発掘等を通じて日本の将来を担う新産業の創出を支援する | テクノベンチャー(株)<br>東京国際サーキット(株)<br>投資事業組合 4ファンド                                   |
| グループ経営管理・<br>経営戦略立案 | ———                              | (株)YAMATO   |

- (注) 1. ED-CONTRIVE Korea Co., Ltd. につきましては、平成19年2月15日に解散することを決議し、現在、清算中であります。
2. 東京国際サーキット(株)につきましては、平成19年2月28日付で当社の連結子会社ではなくなっております。
3. テクノベンチャー(株)につきましては、平成19年5月15日に株式譲渡契約を締結し、当社の連結子会社ではなくなっております。

### 3 【関係会社の状況】

以下の会社他4ファンドにつきましては、当中間連結会計期間において新規設立または株式を取得したことに伴い、新たに提出会社の関係会社となっております。また、東京国際サーキット(株)につきましては、当社役員保有株式の売却に伴い、連結の範囲より除外しております。

| 名称                                 | 住所      | 資本金<br>(千円) | 主要な事業内容 | 議決権の所有割合<br>又は被所有割合<br>(%) | 関係内容    |
|------------------------------------|---------|-------------|---------|----------------------------|---------|
| (連結子会社)<br>イーディーコントラ<br>イブ(株) (注)2 | 大阪市淀川区  | 99,000      | 応用技術型事業 | 100                        | 役員の兼任1名 |
| マナ・イニシアチヴ<br>(株) (注)3              | 大阪市淀川区  | 50,000      | 知識融合型事業 | 100                        | 役員の兼任1名 |
| (株)コンピュータマイ<br>ンド (注)4. 5          | 山梨県甲府市  | 20,155      | 応用技術型事業 | 40<br>[18.2]               | 役員の兼任2名 |
| (有)しまや酒店                           | 沖縄県うるま市 | 5,000       | 知識融合型事業 | 100                        | 役員の兼任1名 |
| (株)K O Z A                         | 沖縄県沖縄市  | 21,000      | 知識融合型事業 | 61.9                       | 役員の兼任1名 |
| テクノベンチャー(株)<br>(注)6                | 東京都千代田区 | 200,000     | 未来開発型事業 | 100                        | 役員の兼任5名 |

- (注) 1. 「主要な事業内容」欄には、事業の種類別セグメントの名称を記載しております。  
 2. 平成19年4月1日付で本社を東京都新宿区に移転しております。  
 3. 平成19年5月1日に増資を行い、資本金が140,000千円となっております。  
 4. 議決権の所有割合の[ ]内は、同意している者の所有割合で外数となっております。  
 5. 持分は100分の50以下であるが、実質的に支配しているため子会社としたものであります。  
 6. 平成19年5月15日に株式譲渡契約を締結したため、同日付で子会社ではなくなっております。

### 4 【従業員の状況】

#### (1) 連結会社の状況

平成19年3月31日現在

| 事業の種類別セグメントの名称 | 従業員数 (人) |
|----------------|----------|
| 応用技術型事業グループ    | 126 (24) |
| 知識融合型事業グループ    | 29 (1)   |
| 未来開発型事業グループ    | 4 (—)    |
| その他            | 13 (—)   |
| 合計             | 172 (25) |

- (注) 1. 従業員数は就業人員であり、臨時雇用者数の当中間連結会計期間の平均人員を ( ) 外数で記載しております。  
 2. その他は、株式会社YAMATOにおける従業員13名であります。

#### (2) 提出会社の状況

平成19年3月31日現在

|          |        |
|----------|--------|
| 従業員数 (人) | 13 (—) |
|----------|--------|

- (注) 従業員数は就業人員であり、臨時雇用者数は当中間会計期間の平均人員を ( ) 外数で記載しております。

#### (3) 労働組合の状況

労働組合は結成されておきませんが、労使関係は円満に推移しており、特に記載すべき事項はありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【業績等の概要】

#### (1) 業績

##### ① 当中間連結会計期間の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、個人消費の増加傾向が概ね横ばいの状態となったものの、全体としては堅調な企業業績に伴う輸出や設備投資の増加等、緩やかな回復基調で推移いたしました。

当中間連結会計期間におきましては、当社グループが従来より続けてまいりましたプロジェクト・ドライブ制度（＝PD制度）の考え方を継承しつつ、今後、よりダイナミックで純粋な事業開発を行っていくため、平成18年10月1日をもって、会社分割により純粋持株会社体制に移行いたしました。

また、平成18年10月には制御系受託開発を強みとする株式会社コンピュータマインドを子会社化、続いて同年11月には、孫会社の取得並びに設立による沖縄関連事業の開始、及びベンチャーキャピタル事業を手がけるテクノベンチャー株式会社の子会社化を行う等、積極的なM&Aを推進いたしました。

営業面では、応用技術型事業グループにおけるUSBメモリの販売等収益性が高く、開発技術を活かした事業の成長により、予想を上回るペースで好調に推移いたしました。

一方、知識融合型事業グループにおきましては、収益率の低い既存事業の整理を行いながら、沖縄関連事業等新規事業の立ち上げに着手していることから、営業体制の整備に若干の遅れがあり、本格的な収益化がずれ込んでおります。

また、テクノベンチャー株式会社による未来開発型事業グループにおいては、既存ファンドの不振等により大幅な売上未達となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間における売上高は1,611百万円となりました。経常利益につきましては、USBメモリおよび制御系受託開発が高い利益率であるものの、テクノベンチャー株式会社における多額の損失発生及び知識融合型事業グループにおける一部の音楽関連事業の臨時的な損失、沖縄関連事業の立上げ関連費用などの要因により、経常損失169百万円となりました。また、投資有価証券売却益180百万円等を特別利益に、固定資産の減損損失68百万円及び投資有価証券評価損51百万円等を特別損失に計上したことから、中間純損失132百万円となりました。なお、前連結会計年度は決算期変更により6ヶ月間となっており、中間連結決算を行っていないため、前年同期比の数値は記載しておりません。

##### ② 当中間連結会計期間のセグメント別の概況

#### A. 応用技術型事業グループ

企業におけるセキュリティUSBメモリの導入が一般化する中、イーディーコントライブ株式会社の展開する「SD-Container」シリーズにつきましては、マーケットにおける製品優位性の確立、株式会社インテリジェントウェブとの協同キャンペーン展開及び積極的な広告宣伝効果等により、一般企業の3月期決算に合わせた導入が加速的に進んだ結果、計画を大きく上回る売上・営業利益を達成し、グループ全体の業績を大きく牽引いたしました。

また、平成18年10月株式取得により子会社化した制御系受託開発の株式会社コンピュータマインドにおける受注状況は好調で、開発者稼働率も100%であり、堅調に推移し、業績に寄与いたしました。業界全体における技術者不足問題の影響はあるものの、受注環境は引き続き好調であり、今後、開発リソースの確保及び拡充を行うことにより、ソフトウェア開発に注力してまいります。

さらに、当中間連結会計期間において、これら事業の強化を図るため、その他の不採算事業の収束を図り、今後は、収益性の高い事業への経営資源の集中により、利益率のさらなる向上に努めてまいります。

以上の結果、売上高は1,290百万円となり、18百万円の貸倒引当金の計上等により、販管費が増加したものの、セキュリティUSBメモリの高い利益率、制御系受託開発事業におけるコスト抑制により、営業利益は41百万円と予想を上回る結果となりました。

#### B. 知識融合型事業グループ

沖縄関連事業におきましては、営業体制の整備の若干の遅れや立上げ関連費用発生、及び音楽関連事業の臨時的な損失により、売上高、利益ともに予想を下回る結果となりました。

しかしながら、当中間連結会計期間におきましては、主力事業である沖縄関連事業において、堅実なM&Aにより、事業展開に必要なコンテンツを順次完備することができました。

さらに、平成19年5月には、ポノポノ株式会社の子会社化及び株式会社伽楽可楽からの事業譲受により出版メディア事業を開始し、今後は、このメディア力を最大限に活用して、既にM&Aを完了している事業を統合し、沖縄総合事業として短期間で飛躍的成長を図ってまいります。

なお、不採算事業であった一部の音楽関連事業につきましては、平成19年3月末をもって既に撤退し、今後は、主力事業である沖縄関連事業に注力してまいります。

以上の結果、売上高は327百万円となり、営業損失は68百万円となりました。

### C. 未来開発型事業グループ

平成18年11月国内外においてベンチャーキャピタル事業を行うテクノベンチャー株式会社を連結子会社化し、投資を通じて優良な技術系中堅・中小企業を発掘すべく、新規ファンドの組成も含め、準備を進めてまいりました。しかしながら、同社における既存ファンド事業の不振、経費の増大、及び当初想定していなかったファンドの連結に伴う費用計上等多額の損失発生等により、大幅な未達という結果になりました。

以上の結果、売上高は1百万円となり、営業損失は37百万円となりました。

なお、テクノベンチャー株式会社につきましては、今後の収益化の見通しが立たないことに加え、さらに損失が拡大することが判明したため、当社連結業績に与える影響に鑑み、平成19年5月15日に株式譲渡契約を締結することで非子会社とし、当社連結対象外とすることとなりました。

### (2) キャッシュ・フロー

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、投資有価証券の売却による収入210百万円、長期貸付金の回収による収入233百万円等の増加要因がありましたが、主に連結子会社の取得による支出57百万円、借入金の返済による支出85百万円、短期貸付金の貸付による支出229百万円、社債の償還による支出50百万円、固定資産の取得による支出26百万円等により、前期末に比べ23百万円減少し、当中間連結会計期末には451百万円となりました。

また、当中間連結会計期間中における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における営業活動で使用した資金は188百万円となりました。これは主に税金等調整前中間純損失184百万円、仕入債務の増加額44百万円等によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における投資活動で得た資金は293百万円となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入74百万円、投資有価証券の売却による収入210百万円、有形固定資産の売却による収入37百万円、有形固定資産売却の手付金による収入80百万円、連結子会社の取得による支出57百万円、固定資産の取得による支出26百万円等によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における財務活動で使用した資金は128百万円となりました。これは、長期借入金の返済による支出85百万円、社債の償還による支出50百万円等によるものであります。

## 2【生産、受注及び販売の状況】

### (1) 生産実績

当中間連結会計期間における生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| 事業の種類別セグメントの名称 | 金額（千円）  | 前年同期比（％） |
|----------------|---------|----------|
| 応用技術型事業グループ    | 888,171 | —        |
| 知識融合型事業グループ    | —       | —        |
| 未来開発型事業グループ    | —       | —        |
| 合計             | 888,171 | —        |

(注) 1. 金額は製造原価によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3. 平成18年9月期については、決算期変更に伴い6ヶ月決算となっておりますので、当中間連結会計期間における前年同期比については記載しておりません。

### (2) 商品仕入実績

当中間連結会計期間の商品仕入実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| 事業の種類別セグメントの名称 | 金額（千円）  | 前年同期比（％） |
|----------------|---------|----------|
| 応用技術型事業グループ    | 13,970  | —        |
| 知識融合型事業グループ    | 250,093 | —        |
| 未来開発型事業グループ    | —       | —        |
| 合計             | 264,063 | —        |

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 平成18年9月期については、決算期変更に伴い6ヶ月決算となっておりますので、当中間連結会計期間における前年同期比については記載しておりません。

### (3) 受注状況

当社グループでは、概ね受注から出荷まで期間が短く受注管理を行う必要性が乏しいため、記載を省略しております。

### (4) 販売実績

| 事業の種類別セグメントの名称 | 金額（千円）    | 前年同期比（％） |
|----------------|-----------|----------|
| 応用技術型事業グループ    | 1,284,675 | —        |
| 知識融合型事業グループ    | 325,610   | —        |
| 未来開発型事業グループ    | 1,564     | —        |
| 合計             | 1,611,849 | —        |

(注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。

2. 金額は販売価格によっております。

3. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

4. 平成18年9月期については、決算期変更に伴い6ヶ月決算となっておりますので、当中間連結会計期間における前年同期比については記載しておりません。



### 3【対処すべき課題】

#### <グループ全体の課題>

##### ①グループ総合力の強化

当社グループでは、新体制のもと、経営陣の強化を図るとともに、人的ネットワーク力も大幅に強化しております。

今後、これらのネットワークを最大限に活用し、優良な技術等により収益性のある中堅・中小企業を発掘し、積極的かつ堅実な投資の推進による業容拡大、収益力強化に努め、事業間のシナジーを最大化させることで、グループとしての総合力を強化してまいります。

##### ②コーポレートガバナンスの強化

会社法の施行や金融商品取引法への移行など、より透明性の高い経営体制や内部統制システムの構築が求められる中、当社グループにおいても、コーポレートガバナンスの強化は重要な課題であると認識しております。当社グループでは、経営陣を強化するとともに、企業経営経験者等を社外取締役招聘するなど、今後もコーポレートガバナンス体制の整備を図ってまいります。

##### ③優秀な人材の確保と育成

次世代の中核を担う経営幹部候補や、優秀な技術者の確保が重要な課題であると認識しており、今後、M&A等によりこれらの人材確保、育成に努めてまいります。

#### <事業に関わる課題>

##### ①応用技術型事業グループにおける研究開発体制の強化

変化の激しい情報通信・情報セキュリティ市場において、タイムリーな製品リリースを行うため、また、顧客のニーズに合わせた製品カスタマイズや受託開発案件等に対応するため、技術進歩に合わせた技術力の向上と研究開発体制の整備・強化を行う必要があるものと認識しております。

##### ②知識融合型事業グループにおける積極的なアライアンス

知識融合型事業グループのうち、特に沖縄関連事業では、「沖縄」をテーマとする特徴あるコンテンツを統合することによる事業化を図ってまいります。当該事業を今後さらに成長させるために、さまざまな企業とのアライアンスによる流通経路の開拓及び販売力の強化に取り組んでまいります。

##### ③未来開発型事業グループにおける取り組み

未来開発型事業グループにつきましては、今後、当社グループの事業の柱の一つと位置づける方針です。将来性豊かな技術系ベンチャー企業に対する支援・育成を行い、投資先企業の株式公開等を通じて収益の獲得を図るため、優良技術の発掘及び戦略的投資に積極的に取り組んでまいります。

#### 4【経営上の重要な契約等】

##### (1) 九頭龍企画(株)との特許権に係る専用実施権設定契約

当社は九頭龍企画(株)（当時エスディーコントライブ(株)）と同社の有する通信ネットワーク構造に関する下記特許権及び今後登録される特許権（以下、合わせて「本件特許権」という。）に係る専用実施権の設定に関して同意しております。本件特許権は、インターネット等の利点である広域性及び開放性を踏襲しつつ、インターネットに不足している通話の秘匿性や親密性、さらには大量データの授受に対応できる通信上のネットワーク構造とその通信方法に係るものであります。

記

|        |           |
|--------|-----------|
| 特許番号   | 第2809167号 |
| 米国特許番号 | 第5822529号 |

本契約に基づき、当社はその実用化及び実施のための研究開発並びに本件特許権を利用した事業の事業化を当社の費用負担により行います。また、専用実施権の設定を受けた特許権につき、その全部又は一部につき自らこれを実施し、又は第三者に対し独占的又は非独占的なサブライセンス契約を締結できることとなっております。

この専用実施権の設定に関して、当社自らが実施する事業に対する定額ロイヤリティとして平成18年9月まで毎月1,500千円を同社へ支払っております。また、当社が第三者にサブライセンスを付与する契約を締結すること等（以下「事業化等」という。）により得られた当社の利益（当社が第三者より得た収入より当社において当該収入を実現するために要した費用を控除した額とし、以下「本件利益」という。）については、以下のとおり分配することとなっております。

① 本件利益のうち、当社が行う最初の事業化等に関する案件については、金2億円までの部分を同社が取得し、その余の部分を当社が取得する。（注）

② 当社が行う二度目以降の事業化等に関する案件については、本件利益のうち同社が30%、当社が70%の割合を基準として、さらに両者協議のうえ当該按分比率を決定する。

契約期間は平成11年10月1日から7年間でありましたが、契約期間満了に伴い平成18年9月28日付けで3年間のライセンス契約の更新並びに契約終了後に本件特許権及びこれに関する技術が当社に無償譲渡される合意書を締結し、その費用として50,000千円を一括で前払しております。

（注）平成12年6月26日付にて当社とシナプスフォン(株)との間で締結したライセンス契約により、当社は売上高5億円、売上原価2億円を計上しており、最初の事業化案件としての利益分配は完了しております。

##### (2) シナプスフォン(株)とのライセンス契約

当社は九頭龍企画(株)より通信ネットワーク構造に関する特許権につき専用実施権の設定をうけており、その範囲において第三者に対して独占的ライセンス契約を行う権利を有しております。またシナプスフォン(株)はこの専用実施権を利用した付加的機能を有する携帯電話の製造販売を計画しております。本契約は当社がシナプスフォン(株)に対し日本国内における本件特許権を利用した付加的機能を有する携帯電話を開発、製造または販売するための独占的ライセンスを許諾するものであります。

記

特許番号 第2809167号

上記に基づく独占的ライセンスの有効期限は当該特許権の権利満了日である平成27年12月27日までとし、シナプスフォン(株)は第三者に対し同社の付加機能付携帯電話の開発、製造または販売の全部もしくは一部の委託及び第三者に対する当該開発、製造または販売の再ライセンスを許諾する権利を有しております。また、当社は研究開発及び事業化を進めてまいりました多地点双方向性ネットワークシステム（コペルネット・システム）に関する事業及び技術において形成されたノウハウに基づきシナプスフォン(株)及び同社の指定する第三者による付加機能付携帯電話の開発及び事業に関して、当社は助言その他の協力を行うものとしております。

なお、平成19年5月29日開催の定時株主総会において同社の解散が決議され、平成19年8月に清算される予定となっております。

##### (3) (株)オプトロムとのライセンス契約

当社連結子会社であるイーディーコントライブ(株)は(株)オプトロムに対して、当社の不正コピー防止技術を施したCD-ROMの製造業務における当該技術に係る特許権及びこれに関連する技術情報の使用を許諾しております。

本契約に基づくライセンスの範囲は、日本国内における不正コピー防止技術を付加したCD-ROMの複製業務であり、当社技術を利用して同社または第三者が行う複製業務、販売及び譲渡の行為を制限しております。また、本契約に基づく秘密保持義務は、本契約終了後3年間効力を有するとしております。

契約期間は、平成10年10月30日に同社と締結した製造委託基本契約の有効期間と同一となっております。

#### (4) 事業の譲受

当社連結子会社であるマナ・イニシアチヴ株式会社は、平成19年4月26日に㈱伽楽可楽より出版事業を譲受ること  
を決議し、同日付で契約を締結いたしました。

なお、詳細については、「第5 経理の状況 1. 中間連結財務諸表等 (1) 中間連結財務諸表の注記事項 (重  
要な後発事象)」に記載のとおりであります。

#### (5) 株式譲渡契約

当社の連結子会社であるマナ・イニシアチヴ株式会社は、平成19年5月1日に㈱レイと株式譲渡契約を締結し、  
ポノポノ㈱の発行済株式の57.5%を取得いたしました。これによりポノポノ㈱は当社の連結子会社となります。

また、当社は平成19年5月15日に、当社の連結子会社であるテクノベンチャー株式会社の株式(簿価224,569千円)  
を同社代表である鮎川氏に224,569千円で譲渡する契約を締結いたしました。このため、同日付で同社は当社の連結  
子会社でなくなりました。

なお、詳細については、「第5 経理の状況 1. 中間連結財務諸表等 (1) 中間連結財務諸表の注記事項 (重  
要な後発事象)」に記載のとおりであります。

### 5【研究開発活動】

当社グループは、主にCD-ROM、DVD、CD-Rなどの記録メディアにおける著作権保護の技術開発・サービスに取り組  
んでおり、その基礎技術をダウンロードのプロテクト技術やアクティベーションの提供など、ネットワーク上におけ  
るコンテンツ保護のために利用し、知的財産の保護と発展に尽力してまいりました。

近年では、市場ニーズの高まりを受け、長年の研究開発の中で培った知的財産保護の基礎技術をセキュリティ対策  
に応用し、個人情報や機密情報などのデジタル情報の保護と活用のための製品開発に取り組んでおります。

当社グループの研究開発活動は、主に子会社のイーディーコンプライブ株式会社にて実施しており、同社のR&Dセ  
ンターを中心に、絶えず新技術の研究および開発を行っており、社会に対して新価値を創造し続けることを基本指針  
としております。

当中間連結会計期間の研究開発活動は、前事業年度より引き続き、データの暗号化によるセキュリティ分野の研究  
開発に取り組んでまいりました。

特に、安全なデータの持ち運びとユーザーの利便性維持を主眼としたセキュリティUSBメモリ『SD-Container』に  
ついては、製品機能を強化したバージョンアップ版『SD-Container2.0』を市場投下するとともに、個別でのセキュ  
リティ・ポリシーがカスタマイズ可能な『SD-Container管理者ツール』を発売したほか、姉妹版『SD-Stealth』をリ  
リースいたしました。

このほかにも、株式会社エヌクリプトやアイ・ダム・ネットワーク株式会社等協業先との協力のもと、新製品の開  
発・販売を行っており、今後も、データの暗号化におけるセキュリティ対策を中心とした研究開発に注力し、新しい  
ニーズの掘り起こしや特徴ある製品の開発に積極的に取り組んでまいります。

なお、当中間連結会計期間の研究開発費の総額は、2百万円であります。

### 第3【設備の状況】

#### 1【主要な設備の状況】

##### (1) 提出会社

当中間連結会計期間において、平成18年10月1日に分社型会社分割を行った事により、資産の一部が子会社に承継されております。承継会社並びに承継した資産の明細は、以下のとおりであります。

| 会社名<br>(分割種類)          | 事業の種類別<br>セグメントの<br>名称 | 設備の内容 | 帳簿価額 (千円) |       | 従業員数<br>(人) |
|------------------------|------------------------|-------|-----------|-------|-------------|
|                        |                        |       | 工具器具備品    | 合計    |             |
| イーディーコントライブ株<br>(新設分割) | 応用技術型<br>事業グループ        | 施設設備  | 8,033     | 8,033 | 56          |
| マナ・イニシアチヴ株<br>(新設分割)   | 知識融合型<br>事業グループ        | 施設設備  | 1,962     | 1,962 | 15          |

- (注) 1 会社分割に伴い、分割承継会社へ転籍をした従業員数を記載いたしております。  
2 帳簿価額は、平成18年10月1日における金額を記載しております。

上記の他、主な賃借物件として以下のものがあります。

| 事業所名 | 事業の種類別<br>セグメントの<br>名称 | 設備の内容 | 契約面積<br>(㎡) | 賃借期間 | 年間賃借料<br>(千円) |
|------|------------------------|-------|-------------|------|---------------|
| 大阪本社 | その他                    | 事務所   | 432.3       | 2年   | 15,720        |

- (注) 1 上記金額には消費税等を含んでおりません。  
2 年間賃借料には共益費を含んでおります。  
3 上記大阪本社には、連結子会社でありますイーディーコントライブ株式会社、マナ・イニシアチヴ株式会社も含まれております。

##### (2) 国内子会社

当中間連結会計期間において、株式会社コンピュータマインド及び有限会社しまや酒店が新規連結子会社となったため、下記の設備が新たに当社グループの主要な設備となりました。

| 会社名<br>(所在地)            | 事業の種類別<br>セグメントの<br>名称 | 設備の内容 | 帳簿価額 (千円)   |       |        | 従業員数<br>(人) |
|-------------------------|------------------------|-------|-------------|-------|--------|-------------|
|                         |                        |       | 建物及び構<br>築物 | その他   | 合計     |             |
| 株コンピュータマインド<br>(山梨県甲府市) | 応用技術型<br>事業グループ        | 施設設備  | 47,212      | 3,943 | 51,155 | 71          |
| 株しまや酒店<br>(沖縄県うるま市)     | 知識融合型<br>事業グループ        | 施設設備  | 4,208       | 63    | 4,272  | 9           |

上記の他、主な賃借物件として以下のものがあります。

| 会社名          | 事業所名 | 事業の種類別<br>セグメントの<br>名称 | 設備の内容         | 契約面積<br>(㎡) | 賃借期間 | 年間賃借料<br>(千円) |
|--------------|------|------------------------|---------------|-------------|------|---------------|
| イーディーコントライブ株 | 東京本社 | 応用技術型<br>事業グループ        | 事務所           | 395.2       | 2年   | 17,216        |
|              | OPL  | 応用技術型<br>事業グループ        | 事務所及び<br>生産設備 | 7,199       | 3年   | 68,004        |

- (注) 1 上記金額には消費税等を含んでおりません。  
2 年間賃借料には共益費を含んでおります。  
3 上記東京本社には、提出会社の連結子会社でありますイーエコワークス株式会社及びマナ・イニシアチヴ株式会社も含まれております。

#### 2【設備の新設、除却等の計画】

当中間連結会計期間において、以下の設備を407,000千円で売却する契約を締結いたしました。

| 事業所名<br>(所在地)     | 事業の種類別<br>セグメントの<br>名称 | 設備の内容 | 帳簿価額 (千円)   |                  |         | 従業員数<br>(人) |
|-------------------|------------------------|-------|-------------|------------------|---------|-------------|
|                   |                        |       | 建物及び構<br>築物 | 土地<br>(面積千㎡)     | 合計      |             |
| バナナホール<br>(大阪市北区) | その他                    | 賃貸建物  | 58,686      | 216,072<br>(579) | 274,759 | —           |

## 第4【提出会社の状況】

### 1【株式等の状況】

#### (1)【株式の総数等】

##### ①【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 308,000     |
| 計    | 308,000     |

##### ②【発行済株式】

| 種類   | 中間会計期間末現在発行数(株)<br>(平成19年3月31日) | 提出日現在発行数(株)<br>(平成19年6月15日) | 上場証券取引所名又は登録証券業協会名 | 内容 |
|------|---------------------------------|-----------------------------|--------------------|----|
| 普通株式 | 172,380.16                      | 172,380.16                  | 東京証券取引所<br>マザーズ市場  | —  |
| 計    | 172,380.16                      | 172,380.16                  | —                  | —  |

(注) 提出日現在発行数には、平成19年6月1日からこの半期報告書提出日までの新株予約権の権利行使により発行された株式数は含まれておりません。

#### (2)【新株予約権等の状況】

##### ① 旧商法第280条ノ19第1項の規定に基づく新株引受権

(平成12年6月26日定時株主総会決議)

|  | 中間会計期間末現在<br>(平成19年3月31日)   | 提出日の前月末現在<br>(平成19年5月31日) |
|--|---|---------------------------|
| 新株予約権の数(個)                             | —   | —                         |
| 新株予約権のうち自己新株予約権の数(個)                   | —   | —                         |
| 新株予約権の目的となる株式の種類                       | 普通株式  | 同左                        |
| 新株予約権の目的となる株式の数(株)(注1)                 | 取締役1名 3,918(注3)<br>取締役5名 9,698(注4)  | 同左                        |
| 新株予約権の行使時の払込金額(円)(注2)                  | 取締役1名 30,252(注3)<br>取締役5名 30,076(注4)  | 同左                        |
| 新株予約権の行使期間(注5)                         | 平成12年6月26日から<br>平成22年6月25日まで  | 同左                        |
| 新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価格及び資本組入額(円) | 発行価格<br>取締役1名 30,252<br>取締役5名 30,076<br>資本組入額<br>取締役1名 15,126<br>取締役5名 15,038 | 同左                        |
| 新株予約権の行使の条件                            | 被付与者が死亡した場合には相続人が新株引受権を行使可能。<br>その他の条件は、当社と被付与者との間で締結した契約に定める。                | 同左                        |
| 新株予約権の譲渡に関する事項                         | 第三者へ譲渡することはできない。  | 同左                        |
| 代用払込みに関する事項                            | —   | —                         |
| 組織再編行為に伴う新株予約権の交付に関する事項                | —   | —                         |

(注) 1. 新株引受権の目的となる株式の数

権利付与日以降、当社が株式分割等により当社と付与対象者との間で締結された新株引受権付与契約に定める発行価額を下回る価額で新株を発行する場合、次の算式により調整することといたします。

$$\text{調整後株式数} = \frac{\text{調整前株式数} \times \text{調整前発行価額}}{\text{調整後発行価額}}$$

2. 新株引受権の行使時の払込金額

権利付与日以降、当社が株式分割等により当社と付与対象者との間で締結された新株引受権付与契約に定める発行価額を下回る価額で新株を発行するときは、次の算式により調整（1円未満の端数切上げ）することといたします。

$$\text{調整後払込金額} = \frac{\text{既発行株式数} \times \text{調整前発行価額} + \text{新規発行株式数} \times \text{1株当り払込価額}}{\text{既発行株式数} + \text{新規発行株式数}}$$

3. 平成12年6月26日開催の定時株主総会特別決議に基づき授権された新株引受権の目的となる株式の数3,200株のうち、2,060株は平成12年8月19日の取締役会決議に基づき1株につき発行価格300,000円、資本組入額150,000円にて付与されたものであります。

なお、平成14年1月10日付実施の株式無償分割、平成14年3月28日を払込期日とする第三者割当増資、平成15年4月30日を払込期日とする有償一般公募増資、平成15年5月27日を払込期日とする第三者割当増資及び平成15年11月20日付実施の株式無償分割の結果、発行価格は30,252円、新株引受権の目的となる株式の数は20,426株に調整されております。

平成19年6月15日現在、付与株式総数2,060株のうち1,664.86株行使されており、調整後の新株引受権の目的となる株式の数は3,918株となっております。

4. なお、平成12年6月26日開催の定時株主総会特別決議に基づき授権された新株引受権の目的となる株式の数3,200株のうち、1,140株は平成12年11月2日の取締役会決議に基づき1株につき発行価格298,000円、資本組入額149,000円にて付与されたものであります。

また、平成14年1月10日付実施の株式無償分割、平成14年3月28日を払込期日とする第三者割当増資、平成15年4月30日を払込期日とする有償一般公募増資、平成15年5月27日を払込期日とする第三者割当増資及び平成15年11月20日付実施の株式無償分割の結果、発行価格は30,076円、新株引受権の目的となる株式の数は10,686株に調整されております。

平成19年6月15日現在、付与株式総数1,140株のうち60株失効及び100株行使されており、調整後の新株引受権の目的となる株式の数は9,698株となっております。

5. 権利行使期間につきましては、上記株主総会決議に基づき平成12年6月26日から平成22年6月25日までとしておりますが、取締役1名については平成12年8月19日開催の取締役会決議に基づき、権利行使が可能な期間は平成12年9月1日から平成22年6月25日までとして平成12年8月31日に新株引受権を付与しております。同様に、取締役8名については、平成12年11月2日開催の取締役会決議に基づき、権利行使が可能な期間は平成12年11月7日から平成22年6月25日までとして平成12年11月6日に新株引受権を付与しております。

② 旧商法第280条ノ20及び第280条ノ21の規定に基づく新株予約権  
(平成14年6月7日定時株主総会決議)

|  | 中間会計期間末現在<br>(平成19年3月31日)  | 提出日の前月末現在<br>(平成19年5月31日) |
|--|--|---------------------------|
| 新株予約権の数(個)                                 | 280  | 同左                        |
| 新株予約権のうち自己新株予約権の数(個)                       | —  | —                         |
| 新株予約権の目的となる株式の種類                           | 普通株式   | 同左                        |
| 新株予約権の目的となる株式の数(株)(注1)                     | 560  | 同左                        |
| 新株予約権の行使時の払込金額(円)(注2)                      | 14,467   | 同左                        |
| 新株予約権の行使期間                                 | 平成16年7月1日から<br>平成24年5月31日まで  | 同左                        |
| 新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の<br>発行価格及び資本組入額(円) | 発行価格 14,467<br>資本組入額 7,234   | 同左                        |
| 新株予約権の行使の条件                                | 新株予約権の割当を受けた対象者のうち当社の取締役は、権利行使時においても、当社の取締役もしくは従業員の地位にあることを要する。<br>なお、新株予約権の割当を受けた対象者のうち外部アドバイザーは、当社と対象者の間で締結した「新株予約権付与契約」に定める条件による。 | 同左                        |
| 新株予約権の譲渡に関する事項                             | 新株予約権を譲渡する場合には、取締役会の承認を要する。  | 同左                        |
| 代用払込みに関する事項                                | —  | —                         |
| 組織再編行為に伴う新株予約権の交付に関する事項                    | —  | —                         |

(注) 1. 新株予約権の目的となる株式の数

平成19年6月15日現在、付与株式総数400株のうち80株失効(付与対象者4名権利放棄により資格喪失)及び40株行使しております。

なお、新株予約権発行後、当社が株式分割または株式併合を行う場合は、次の算式により目的となる株式の数を調整します。

$$\text{調整後株式数} = \text{調整前株式数} \times \text{分割(または併合)の比率}$$

また、時価を下回る価額で新株式の発行(新株予約権の行使により新株式を発行する場合を除く)を行う場合は、次の算式により目的となる株式の数を調整します。

$$\text{調整後株式数} = \frac{\text{調整前株式数} \times \text{調整前払込価額}}{\text{調整後払込価額}}$$

ただし、かかる調整は当該新株予約権のうち、当該時点で権利行使していない新株予約権の目的となる株式の数についてのみ行われ、調整の結果1株未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てるものとします。

2. 新株予約権の行使時の払込金額

新株予約権発行後、当社が株式分割、株式併合を行う場合は次の算式により払込金額を調整し、調整により生じる1円未満の端数は切り上げるものとします。

$$\text{調整後払込金額} = \text{調整前払込金額} \times \frac{1}{\text{分割・合併の比率}}$$

また、時価を下回る価額で新株式の発行(新株予約権の行使により新株式を発行する場合を除く)を行う場合は、次の算式により払込金額を調整し、調整により生じる1円未満の端数は切り上げるものとします。

$$\text{調整後払込金額} = \text{調整前払込金額} \times \frac{\text{既発行株式数} + \frac{\text{新規発行株式数} \times 1 \text{株当り払込価額}}{\text{分割・新規発行前の株価}}}{\text{既発行株式数} + \text{分割・新規発行株式数}}$$

③ 旧商法第280条ノ20及び第280条ノ21の規定に基づく新株予約権  
(平成15年6月27日定時株主総会決議)

|  | 中間会計期間末現在<br>(平成19年3月31日)   | 提出日の前月末現在<br>(平成19年5月31日) |
|--|---|---------------------------|
| 新株予約権の数(個)                             | 420   | 同左                        |
| 新株予約権のうち自己新株予約権の数(個)                   | —   | —                         |
| 新株予約権の目的となる株式の種類                       | 普通株式  | 同左                        |
| 新株予約権の目的となる株式の数(株)(注1)                 | 840   |                           |
| 新株予約権の行使時の払込金額(円)(注2)                  | 43,450  | 同左                        |
| 新株予約権の行使期間                             | 平成15年8月1日から<br>平成25年5月31日まで   | 同左                        |
| 新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価格及び資本組入額(円) | 発行価格 43,450<br>資本組入額 21,725   | 同左                        |
| 新株予約権の行使の条件                            | 新株予約権の割当を受けた対象者のうち当社の取締役は、権利行使時においても、当社の取締役もしくは従業員の地位にあることを要する。<br>なお、新株予約権の割当を受けた対象者のうち当社取締役会が承認する当社の外部アドバイザー及び事業協力者は、当社と対象者の間で締結する「新株予約権割当契約」に定める条件による。 | 同左                        |
| 新株予約権の譲渡に関する事項                         | 新株予約権を譲渡する場合には、取締役会の承認を要する。   | 同左                        |
| 代用払込みに関する事項                            | —   | —                         |
| 組織再編行為に伴う新株予約権の交付に関する事項                | —   | —                         |

(注) 1. 新株予約権の目的となる株式の数

平成19年6月15日現在、付与株式総数650株のうち140株失効(付与対象者4名権利放棄により資格喪失)されております。

新株予約権発行後、当社が株式分割または株式併合を行う場合は、次の算式により目的となる株式の数を調整します。

$$\text{調整後株式数} = \text{調整前株式数} \times \text{分割(または併合)の比率}$$

また、時価を下回る価額で新株式の発行(新株予約権の行使により新株式を発行する場合を除く)を行う場合は、次の算式により目的となる株式の数を調整します。

$$\text{調整後株式数} = \frac{\text{調整前株式数} \times \text{調整前払込価額}}{\text{調整後払込価額}}$$

ただし、かかる調整は当該新株予約権のうち、当該時点で権利行使していない新株予約権の目的となる株式の数についてのみ行われ、調整の結果1株未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てるものとします。

2. 新株予約権の行使時の払込金額

新株予約権発行日の属する月の前月各日(取引が成立しない日を除く)における東京証券取引所における当社



株式普通取引の終値の平均値に1.05を乗じた金額とし、1円未満の端数は切り上げるものとします。ただし、その金額が新株予約権発行日の終値（取引が成立しない場合はそれに先立つ直近日の終値）を下回る場合は、新株予約権発行日の終値とします。

なお、新株予約権発行後、当社が株式分割、株式併合を行う場合は次の算式により払込金額を調整し、調整により生じる1円未満の端数は切り上げるものとします。

$$\text{調整後払込金額} = \text{調整前払込金額} \times \frac{1}{\text{分割・合併の比率}}$$

また、時価を下回る価額で新株式の発行（新株予約権の行使により新株式を発行する場合を除く）を行う場合は、次の算式により払込金額を調整し、調整により生じる1円未満の端数は切り上げるものとします。

$$\text{調整後払込金額} = \text{調整前払込金額} \times \frac{\text{既発行株式数} + \frac{\text{新規発行株式数} \times 1 \text{株当り払込価額}}{\text{分割・新規発行前の株価}}}{\text{既発行株式数} + \text{分割・新規発行株式数}}$$

④ 旧商法第280条ノ20及び第280条ノ21の規定に基づく新株予約権

（平成16年6月25日定時株主総会決議）

|  | 中間会計期間末現在<br>（平成19年3月31日）                                       | 提出日の前月末現在<br>（平成19年5月31日） |
|--|---|---------------------------|
| 新株予約権の数（個）                             | 160   | 同左                        |
| 新株予約権のうち自己新株予約権の数（個）                   | —   | —                         |
| 新株予約権の目的となる株式の種類                       | 普通株式  | 同左                        |
| 新株予約権の目的となる株式の数（株）（注1）                 | 160   | 同左                        |
| 新株予約権の行使時の払込金額（円）（注2）                  | 39,950  | 同左                        |
| 新株予約権の行使期間                             | 平成16年8月1日から<br>平成26年5月31日まで                                     | 同左                        |
| 新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価格及び資本組入額（円） | 発行価格 39,950<br>資本組入額 19,975                                     | 同左                        |
| 新株予約権の行使の条件                            | 新株予約権の割当を受けた対象者のうち当社の取締役は、権利行使時においても、当社の取締役もしくは従業員の地位にあることを要する。 | 同左                        |
| 新株予約権の譲渡に関する事項                         | 新株予約権を譲渡する場合には、取締役会の承認を要する。                                     | 同左                        |
| 代用払込みに関する事項                            | —   | —                         |
| 組織再編行為に伴う新株予約権の交付に関する事項                | —   | —                         |

（注）1. 新株予約権の目的となる株式の数

平成19年6月15日現在、付与株式総数500株のうち340株失効（付与対象者1名権利放棄により資格喪失）されております。

新株予約権発行後、当社が株式分割または株式併合を行う場合は、次の算式により目的となる株式の数を調整します。

$$\text{調整後株式数} = \text{調整前株式数} \times \text{分割（または併合）の比率}$$

また、時価を下回る価額で新株式の発行（新株予約権の行使により新株式を発行する場合を除く）を行う場合は、次の算式により目的となる株式の数を調整します。

$$\text{調整後株式数} = \frac{\text{調整前株式数} \times \text{調整前払込価額}}{\text{調整後払込価額}}$$

ただし、かかる調整は当該新株予約権のうち、当該時点で権利行使していない新株予約権の目的となる株式の数についてのみ行われ、調整の結果1円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てるものとします。

2. 新株予約権の行使時の払込金額

新株予約権発行日の属する月の前月各日（取引が成立しない日を除く）における東京証券取引所における当社株式普通取引の終値の平均値に1.05を乗じた金額とし、1円未満の端数は切り上げるものとします。

ただし、その金額が新株予約権発行日の終値（取引が成立しない場合はそれに先立つ直近日の終値）を下回る場合は、新株予約権発行日の終値とします。

なお、新株予約権発行後、当社が株式分割、株式併合を行う場合は次の算式により払込金額を調整し、調整により生じる1円未満の端数は切り上げるものとします。

$$\text{調整後払込金額} = \text{調整前払込金額} \times \frac{1}{\text{分割・合併の比率}}$$

また、時価を下回る価額で新株式の発行（新株予約権の行使により新株式を発行する場合を除く）を行う場合は、次の算式により払込金額を調整し、調整により生じる1円未満の端数は切り上げるものとします。

$$\text{調整後払込金額} = \text{調整前払込金額} \times \frac{\text{既発行株式数} + \frac{\text{新規発行株式数} \times 1 \text{株当り払込価額}}{\text{分割・新規発行前の株価}}}{\text{既発行株式数} + \text{分割・新規発行株式数}}$$

⑤ 会社法第236条に基づく新株予約権

（平成18年11月24日取締役会決議）

|  | 中間会計期間末現在<br>（平成19年3月31日）      | 提出日の前月末現在<br>（平成19年5月31日） |
|--|--------------------------------|---------------------------|
| 新株予約権の数（個）                             | 13,706                         | 同左                        |
| 新株予約権のうち自己新株予約権の数（個）                   | —                              | —                         |
| 新株予約権の目的となる株式の種類                       | 普通株式                           | 同左                        |
| 新株予約権の目的となる株式の数（株）（注1）                 | 13,706                         | 同左                        |
| 新株予約権の行使時の払込金額（円）（注2）                  | 17,011                         | 同左                        |
| 新株予約権の行使期間                             | 平成18年12月29日から<br>平成20年11月30日まで | 同左                        |
| 新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価格及び資本組入額（円） | 発行価格 17,011<br>資本組入額 8,505     | 同左                        |
| 新株予約権の行使の条件                            | なし                             | 同左                        |
| 新株予約権の譲渡に関する事項                         | なし                             | 同左                        |
| 代用払込みに関する事項                            | —                              | —                         |
| 組織再編行為に伴う新株予約権の交付に関する事項                | —                              | —                         |

（注）1. 新株予約権の目的となる株式の数

新株予約権発行後、当社が株式分割または株式併合を行う場合は、次の算式により目的となる株式の数を調整します。なお、調整の結果1株未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てるものとします。

$$\text{株式数} = \frac{\text{新株予約権者が行使のために払い込んだ総額}}{\text{一株当たりの新株予約権の行使時の払込金額}}$$

2. 新株予約権の行使時の払込金額

新株予約権発行後、当社が株式分割、株式併合を行う場合は次の算式により払込金額を調整し、調整により生じる1円未満の端数は切り上げるものとします。

$$\text{調整後払込金額} = \text{調整前払込金額} \times \frac{1}{\text{分割・合併の比率}}$$

(3) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

## (4) 【発行済株式総数、資本金等の状況】

| 年月日                | 発行済株式総数増減数(株) | 発行済株式総数残高(株) | 資本金増減額(千円) | 資本金残高(千円) | 資本準備金増減額(千円) | 資本準備金残高(千円) |
|--------------------|---------------|--------------|------------|-----------|--------------|-------------|
| 平成18年12月29日<br>(注) | 7,371         | 172,380.16   | —          | 1,388,174 | 124,569      | 319,131     |

(注) 株式交換により、発行済株式総数が7,371株、資本準備金が124,569千円増加しております。

## (5) 【大株主の状況】

平成19年3月31日現在

| 氏名又は名称           | 住所              | 所有株式数(株) | 発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%) |
|------------------|-----------------|----------|------------------------|
| 鮎川 純太            | 東京都千代田区         | 20,158   | 11.69                  |
| 有限会社桜矢           | 大阪府箕面市3-2-55    | 20,000   | 11.60                  |
| 川合 歩             | 大阪市淀川区          | 6,580    | 3.81                   |
| 森 雄一郎            | 京都市左京区          | 6,000    | 3.48                   |
| テクノベンチャー株式会社     | 東京都千代田区麹町4-5    | 1,956    | 1.13                   |
| 川嶋 真理            | 東京都渋谷区          | 1,538    | 0.89                   |
| 株式会社関門海          | 大阪府松原市三宅東1-8-7  | 1,500    | 0.87                   |
| モルガン・スタンレー証券株式会社 | 東京都渋谷区恵比寿4-20-3 | 1,387    | 0.80                   |
| 神垣 伊作            | 大阪市港区           | 1,244    | 0.72                   |
| 土出 雅己            | 兵庫県豊岡市城崎町       | 1,153    | 0.66                   |
| 計                | —               | 61,516   | 35.68                  |

## (6) 【議決権の状況】

## ① 【発行済株式】

平成19年3月31日現在

| 区分             | 株式数(株)                 | 議決権の数(個) | 内容  |
|----------------|------------------------|----------|-----|
| 無議決権株式         | —                      | —        | —   |
| 議決権制限株式(自己株式等) | —                      | —        | —   |
| 議決権制限株式(その他)   | —                      | —        | —   |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式)<br>普通株式 3.16  | —        | —   |
|                | (相互保有株式)<br>普通株式 1,956 | —        | —   |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式 170,421           | 170,421  | (注) |
| 単元未満株式         | —                      | —        | —   |
| 発行済株式総数        | 172,380.16             | —        | —   |
| 総株主の議決権        | —                      | 170,421  | —   |

(注) 「完全議決権株式(その他)」の欄には、証券保管振替機構名義の株式が1株含まれております。また、「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数1個が含まれております。

## ②【自己株式等】

平成19年3月31日現在

| 所有者の氏名又は名称                   | 所有者の住所              | 自己名義所有株式数(株) | 他人名義所有株式数(株) | 所有株式数の合計(株) | 発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%) |
|------------------------------|---------------------|--------------|--------------|-------------|------------------------|
| (自己保有株式)<br>株式会社YAMATO       | 大阪市淀川区宮原<br>2-14-14 | 3.16         | —            | 3.16        | 0.00                   |
| (相互保有株式)<br>テクノベンチャー<br>株式会社 | 東京都千代田区紀<br>尾井町4-1  | 1,956        | —            | 1,956       | 1.13                   |
| 計                            | —                   | 1,959.16     | —            | 1,959.16    | 1.13                   |

## 2【株価の推移】

【当該中間会計期間における月別最高・最低株価】

| 月別    | 平成18年10月 | 11月    | 12月    | 平成19年1月 | 2月     | 3月     |
|-------|----------|--------|--------|---------|--------|--------|
| 最高(円) | 23,500   | 20,390 | 19,600 | 21,700  | 19,170 | 17,930 |
| 最低(円) | 18,000   | 16,700 | 16,720 | 15,750  | 16,550 | 13,500 |

(注) 最高・最低株価は、東京証券取引所マザーズ市場におけるものであります。

## 3【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書の提出日後、当半期報告書の提出日までの役員の異動は、次のとおりであります。

### (1) 新任役員

該当事項はありません。

### (2) 退任役員

| 役名  | 氏名    | 退任年月日      |
|-----|-------|------------|
| 取締役 | 鮎川 純太 | 平成19年5月14日 |

### (3) 役職の異動

| 新役名     | 旧役名     | 氏名     | 異動年月日     |
|---------|---------|--------|-----------|
| 代表取締役社長 | 取締役     | 川合 アユム | 平成19年4月1日 |
| 取締役     | 代表取締役社長 | 鮎川 純太  | 平成19年4月1日 |

## 第5【経理の状況】

### 1. 中間連結財務諸表及び中間財務諸表の作成方法について

- (1) 当社の中間連結財務諸表は、「中間連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成11年大蔵省令第24号。以下「中間連結財務諸表規則」という。）に基づいて作成しております。
- (2) 当社の中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和52年大蔵省令第38号。以下「中間財務諸表等規則」という。）に基づいて作成しております。
- (3) 当社は、平成18年6月27日開催の第21期定時株主総会において、定款の一部変更を決議し、決算期を3月31日から9月30日に変更いたしました。これに伴い、前連結会計年度及び前事業年度は、平成18年4月1日から平成18年9月30日までの6ヵ月となったため、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しておりません。従って、前中間連結会計期間及び前中間会計期間の記載を省略しております。

### 2. 監査証明について

当社は、証券取引法第193条の2の規定に基づき、当中間連結会計期間（平成18年10月1日から平成19年3月31日まで）の中間連結財務諸表及び当中間会計期間（平成18年10月1日から平成19年3月31日まで）の中間財務諸表について、ビーエー東京監査法人により中間監査を受けております。

# 1 【中間連結財務諸表等】

## (1) 【中間連結財務諸表】

### ① 【中間連結貸借対照表】

| 区分           | 注記<br>番号 | 当中間連結会計期間末<br>(平成19年3月31日) |            | 前連結会計年度の<br>要約連結貸借対照表<br>(平成18年9月30日) |            |       |
|--------------|----------|----------------------------|------------|---------------------------------------|------------|-------|
|              |          | 金額 (千円)                    | 構成比<br>(%) | 金額 (千円)                               | 構成比<br>(%) |       |
| (資産の部)       |          |                            |            |                                       |            |       |
| I 流動資産       |          |                            |            |                                       |            |       |
| 1. 現金及び預金    | ※2       |                            | 506,958    |                                       | 562,371    |       |
| 2. 受取手形及び売掛金 | ※4       |                            | 695,114    |                                       | 474,684    |       |
| 3. たな卸資産     |          |                            | 62,757     |                                       | 48,619     |       |
| 4. 役員貸付金     |          |                            | 196,010    |                                       | —          |       |
| 5. 繰延税金資産    |          |                            | 21,689     |                                       | —          |       |
| 6. その他       |          |                            | 63,832     |                                       | 46,675     |       |
| 貸倒引当金        |          |                            | △26,594    |                                       | △10,401    |       |
| 流動資産合計       |          |                            | 1,519,769  | 58.8                                  | 1,121,948  | 47.8  |
| II 固定資産      |          |                            |            |                                       |            |       |
| 1. 有形固定資産    | ※1       |                            |            |                                       |            |       |
| (1) 土地       | ※2       | 216,072                    |            | 256,859                               |            |       |
| (2) その他      | ※2       | 128,867                    | 344,940    | 76,322                                | 333,182    | 14.2  |
| 2. 無形固定資産    |          |                            |            |                                       |            |       |
| (1) ソフトウェア   |          | 31,837                     |            | 42,299                                |            |       |
| (2) その他      |          | 99,294                     | 131,132    | 24,214                                | 66,513     | 2.8   |
| 3. 投資その他の資産  |          |                            |            |                                       |            |       |
| (1) 投資有価証券   |          | 416,411                    |            | 670,549                               |            |       |
| (2) その他      |          | 218,014                    |            | 227,408                               |            |       |
| 貸倒引当金        |          | △47,244                    | 587,180    | △71,645                               | 826,311    | 35.2  |
| 固定資産合計       |          |                            | 1,063,253  | 41.1                                  | 1,226,008  | 52.2  |
| III 繰延資産     |          |                            | 2,243      | 0.1                                   | 1,935      | 0.0   |
| 資産合計         |          |                            | 2,585,266  | 100.0                                 | 2,349,892  | 100.0 |

| 区分               | 注記<br>番号 | 当中間連結会計期間末<br>(平成19年3月31日) |            | 前連結会計年度の<br>要約連結貸借対照表<br>(平成18年9月30日) |            |
|------------------|----------|----------------------------|------------|---------------------------------------|------------|
|                  |          | 金額 (千円)                    | 構成比<br>(%) | 金額 (千円)                               | 構成比<br>(%) |
| (負債の部)           |          |                            |            |                                       |            |
| I 流動負債           |          |                            |            |                                       |            |
| 1. 支払手形及び買掛金     |          | 385,098                    |            | 298,728                               |            |
| 2. 1年内償還予定の社債    |          | 100,000                    |            | 100,000                               |            |
| 3. 1年内返済予定の長期借入金 | ※2       | 58,789                     |            | 71,358                                |            |
| 4. 子会社整理損失引当金    |          | 9,504                      |            | —                                     |            |
| 5. その他           |          | 332,907                    |            | 87,352                                |            |
| 流動負債合計           |          | 886,299                    | 34.3       | 557,439                               | 23.7       |
| II 固定負債          |          |                            |            |                                       |            |
| 1. 社債            |          | 50,000                     |            | 100,000                               |            |
| 2. 長期借入金         | ※2       | 51,055                     |            | 58,892                                |            |
| 3. 預り保証金         |          | 20,000                     |            | 20,000                                |            |
| 4. 繰延税金負債        |          | 77,780                     |            | 195,098                               |            |
| 5. その他           |          | 39,384                     |            | 25,312                                |            |
| 固定負債合計           |          | 238,220                    | 9.2        | 399,303                               | 17.0       |
| 負債合計             |          | 1,124,519                  | 43.5       | 956,742                               | 40.7       |
| (純資産の部)          |          |                            |            |                                       |            |
| I 株主資本           |          |                            |            |                                       |            |
| 1. 資本金           |          | 1,388,174                  | 53.7       | 1,388,174                             | 59.1       |
| 2. 資本剰余金         |          | 319,131                    | 12.3       | 194,561                               | 8.3        |
| 3. 利益剰余金         |          | △607,771                   | △23.5      | △475,424                              | △20.2      |
| 4. 自己株式          | ※2       | △58,005                    | △2.2       | △114                                  | △0.0       |
| 株主資本合計           |          | 1,041,528                  | 40.3       | 1,107,196                             | 47.2       |
| II 評価・換算差額等      |          |                            |            |                                       |            |
| 1. その他有価証券評価差額金  |          | 114,513                    | 4.4        | 284,258                               | 12.1       |
| 2. 為替換算調整勘定      |          | 1,823                      | 0.1        | 1,694                                 | 0.0        |
| 評価・換算差額等合計       |          | 116,336                    | 4.5        | 285,953                               | 12.1       |
| III 少数株主持分       |          | 302,881                    | 11.7       | —                                     | —          |
| 純資産合計            |          | 1,460,746                  | 56.5       | 1,393,149                             | 59.3       |
| 負債純資産合計          |          | 2,585,266                  | 100.0      | 2,349,892                             | 100.0      |



②【中間連結損益計算書】

| 区分              | 注記<br>番号 | 当中間連結会計期間<br>(自 平成18年10月1日<br>至 平成19年3月31日) |           |            | 前連結会計年度の<br>要約連結損益計算書<br>(自 平成18年4月1日<br>至 平成18年9月30日) |         |            |
|-----------------|----------|---|-----------|------------|--|---------|------------|
|                 |          | 金額 (千円)                                     |           | 百分比<br>(%) | 金額 (千円)  |         | 百分比<br>(%) |
| I 売上高           |          |   | 1,611,849 | 100.0      |  | 963,661 | 100.0      |
| II 売上原価         |          |   | 1,150,156 | 71.4       |  | 653,701 | 67.8       |
| 売上総利益           |          |   | 461,693   | 28.6       |  | 309,959 | 32.2       |
| III 販売費及び一般管理費  | ※1       |   | 643,369   | 39.9       |  | 443,773 | 46.1       |
| 営業損失            |          |   | 181,676   | △11.3      |  | 133,813 | △13.9      |
| IV 営業外収益        |          |   |           |            |  |         |            |
| 1. 受取利息         |          | 1,416                                       |           |            | 40   |         |            |
| 2. 受取配当金        |          | 48  |           |            | 3,631  |         |            |
| 3. 保険解約益        |          | 3,761                                       |           |            | 123  |         |            |
| 4. 負ののれん償却額     |          | 23,846                                      |           |            | —  |         |            |
| 5. その他          |          | 4,297                                       | 33,371    | 2.1        | 1,974  | 5,770   | 0.6        |
| V 営業外費用         |          |   |           |            |  |         |            |
| 1. 支払利息         |          | 3,835                                       |           |            | 2,733  |         |            |
| 2. 社債発行費償却      |          | —   |           |            | 10,784   |         |            |
| 3. 支払保証料        |          | 923   |           |            | 2,329  |         |            |
| 4. 開業費          |          | 11,828                                      |           |            | —  |         |            |
| 5. その他          |          | 4,586                                       | 21,173    | 1.3        | 1,234  | 17,081  | 1.8        |
| 経常損失            |          |   | 169,478   | △10.5      |  | 145,124 | △15.1      |
| VI 特別利益         |          |   |           |            |  |         |            |
| 1. 前期損益修正益      |          | —   |           |            | 3,266  |         |            |
| 2. 投資有価証券売却益    |          | 180,882                                     |           |            | —  |         |            |
| 3. 有形固定資産売却益    | ※2       | 52  |           |            | —  |         |            |
| 4. 持分変動損益       |          | 109   | 181,044   | 11.2       | —  | 3,266   | 0.3        |
| VII 特別損失        |          |   |           |            |  |         |            |
| 1. 投資有価証券評価損    |          | 51,973                                      |           |            | 5,000  |         |            |
| 2. 有形固定資産売却損    | ※3       | 4,095                                       |           |            | 319  |         |            |
| 3. 有形固定資産除却損    | ※4       | 1,925                                       |           |            | —  |         |            |
| 4. ソフトウェア除却損    |          | 15,286                                      |           |            | 32,353   |         |            |
| 5. 長期前払費用除却損    |          | —   |           |            | 14,883   |         |            |
| 6. たな卸資産評価損     |          | —   |           |            | 4,787  |         |            |
| 7. たな卸資産除却損     |          | 25,198                                      |           |            | 2,316  |         |            |
| 8. 固定資産減損損失     | ※5       | 68,139                                      |           |            | —  |         |            |
| 9. プロジェクト撤退費用   |          | —   |           |            | 8,415  |         |            |
| 10. 訴訟関連費用      |          | 9,000                                       |           |            | 3,493  |         |            |
| 11. 前期損益修正損     |          | 190   |           |            | —  |         |            |
| 12. 会社分割費用      |          | 11,391                                      |           |            | —  |         |            |
| 13. 子会社整理損失     |          | 9,154                                       | 196,355   | 12.2       | —  | 71,568  | 7.4        |
| 税金等調整前中間(当期)純損失 |          |   | 184,789   | △11.5      |  | 213,427 | △22.2      |
| 法人税、住民税及び事業税    |          | 40,568                                      |           |            | 1,695  |         |            |
| 過年度法人税等         |          | 1,271                                       |           |            | —  |         |            |
| 法人税等調整額         |          | △21,689                                     | 20,150    | 1.2        | —  | 1,695   | 0.1        |
| 少数株主損失          |          |   | 72,628    | 4.5        |  | —       | —          |
| 中間(当期)純損失       |          |   | 132,311   | △8.2       |  | 215,122 | △22.3      |

③【中間連結株主資本等変動計算書】

当中間連結会計期間（自 平成18年10月1日 至 平成19年3月31日）

|                             | 株主資本      |         |          |         |           |
|-----------------------------|-----------|---------|----------|---------|-----------|
|                             | 資本金       | 資本剰余金   | 利益剰余金    | 自己株式    | 株主資本合計    |
| 平成18年9月30日 残高（千円）           | 1,388,174 | 194,561 | △475,424 | △114    | 1,107,196 |
| 中間連結会計期間中の変動額               |           |         |          |         |           |
| 株式交換                        |           | 124,569 |          | △57,890 | 66,679    |
| 連結除外に伴う剰余金減少高               |           |         | △35      |         | △35       |
| 中間純損失                       |           |         | △132,311 |         | △132,311  |
| 株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額（純額） |           |         |          |         |           |
| 中間連結会計期間中の変動額合計（千円）         | -         | 124,569 | △132,346 | △57,890 | △65,667   |
| 平成19年3月31日 残高（千円）           | 1,388,174 | 319,131 | △607,771 | △58,005 | 1,041,528 |

|                             | 評価・換算差額等     |          |            | 少数株主持分  | 純資産合計     |
|-----------------------------|--------------|----------|------------|---------|-----------|
|                             | その他有価証券評価差額金 | 為替換算調整勘定 | 評価・換算差額等合計 |         |           |
| 平成18年9月30日 残高（千円）           | 284,258      | 1,694    | 285,953    | -       | 1,393,149 |
| 中間連結会計期間中の変動額               |              |          |            |         |           |
| 株式交換                        |              |          |            |         | 66,679    |
| 連結除外に伴う剰余金減少高               |              |          |            |         | △35       |
| 中間純損失                       |              |          |            |         | △132,311  |
| 株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額（純額） | △169,745     | 128      | △169,616   | 302,881 | 133,264   |
| 中間連結会計期間中の変動額合計（千円）         | △169,745     | 128      | △169,616   | 302,881 | 67,596    |
| 平成19年3月31日 残高（千円）           | 114,513      | 1,823    | 116,336    | 302,881 | 1,460,746 |

前連結会計年度の連結株主資本等変動計算書（自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日）

|                           | 株主資本      |          |            |      |           | 評価・換算差額等     |          |            | 純資産合計     |
|---------------------------|-----------|----------|------------|------|-----------|--------------|----------|------------|-----------|
|                           | 資本金       | 資本剰余金    | 利益剰余金      | 自己株式 | 株主資本合計    | その他有価証券評価差額金 | 為替換算調整勘定 | 評価・換算差額等合計 |           |
| 平成18年3月31日 残高（千円）         | 1,193,612 | 740,296  | △1,000,599 | △114 | 933,195   | 365,201      | 1,648    | 366,849    | 1,300,045 |
| 連結会計年度中の変動額               |           |          |            |      |           |              |          |            |           |
| 資本準備金取崩（注）                |           | △740,296 | 740,296    |      | -         |              |          |            | -         |
| 新株の発行                     | 194,561   | 194,561  |            |      | 389,123   |              |          |            | 389,123   |
| 当期純損失                     |           |          | △215,122   |      | △215,122  |              |          |            | △215,122  |
| 株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額） |           |          |            |      |           | △80,942      | 45       | △80,896    | △80,896   |
| 連結会計年度中の変動額合計（千円）         | 194,561   | △545,735 | 525,174    | -    | 174,001   | △80,942      | 45       | △80,896    | 93,104    |
| 平成18年9月30日 残高（千円）         | 1,388,174 | 194,561  | △475,424   | △114 | 1,107,196 | 284,258      | 1,694    | 285,953    | 1,393,149 |

（注）平成18年6月27日の定時株主総会決議による損失処理項目であります。

## ④【中間連結キャッシュ・フロー計算書】

|                        |          | 当中間連結会計期間<br>(自 平成18年10月1日<br>至 平成19年3月31日) | 前連結会計年度の要約連結キャッ<br>シュ・フロー計算書<br>(自 平成18年4月1日<br>至 平成18年9月30日) |
|------------------------|----------|---|---|
| 区分                     | 注記<br>番号 | 金額 (千円)                                     | 金額 (千円)   |
| I 営業活動によるキャッシュ・<br>フロー |          |   |   |
| 税金等調整前中間 (当期) 純<br>損失  |          | △184,789                                    | △213,427  |
| 減価償却費                  |          | 24,999                                      | 18,336  |
| のれん償却額                 |          | 7,040                                       | —   |
| 負ののれん償却額               |          | △23,846                                     | —   |
| 貸倒引当金の増減額              |          | △24,918                                     | 11,395  |
| 退職給付引当金の増加額            |          | 10,378                                      | —   |
| 賞与引当金の増加額              |          | 35,108                                      | —   |
| 子会社整理損失引当金の増加<br>額     |          | 9,154                                       | —   |
| 受取利息及び受取配当金            |          | △1,465                                      | △3,671  |
| 支払利息                   |          | 4,068                                       | 2,733   |
| 投資有価証券売却益              |          | △180,882                                    | —   |
| 投資有価証券評価損              |          | 51,973                                      | 5,000   |
| 有形固定資産除却損              |          | 1,925                                       | —   |
| 有形固定資産売却損              |          | 4,095                                       | —   |
| ソフトウェア除却損              |          | 15,286                                      | 32,353  |
| 固定資産減損損失               |          | 68,139                                      | —   |
| 長期前払費用除却損              |          | —   | 14,883  |
| 売上債権の増加額               |          | △26,269                                     | △41,416   |
| 仕入債務の増加額               |          | 44,751                                      | 22,810  |
| たな卸資産の増加額              |          | △686  | △17,555   |
| その他                    |          | 3,080                                       | △672  |
| 小計                     |          | △162,856                                    | △169,230  |
| 利息及び配当金の受取額            |          | 1,425                                       | 3,700   |
| 利息の支払額                 |          | △3,998                                      | △2,802  |
| 法人税等の支払額               |          | △22,831                                     | △6,674  |
| 営業活動によるキャッシュ・<br>フロー   |          | △188,260                                    | △175,006  |

|                        |          | 当中間連結会計期間<br>(自 平成18年10月1日<br>至 平成19年3月31日) | 前連結会計年度の要約連結キャッ<br>シュ・フロー計算書<br>(自 平成18年4月1日<br>至 平成18年9月30日) |
|------------------------|----------|---|---|
| 区分                     | 注記<br>番号 | 金額 (千円)                                     | 金額 (千円)   |
| Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・<br>フロー |          |   |   |
| 定期預金の預入による支出           |          | △9,604                                      | △15,279   |
| 定期預金の払戻しによる収<br>入      |          | 74,701                                      | 110,036   |
| 投資有価証券の売却による収<br>入     |          | 210,490                                     | —   |
| 連結子会社の取得による支出          | ※2       | △57,886                                     | —   |
| 営業の譲受けによる支出            |          | △15,000                                     | —   |
| 有形固定資産の取得による支<br>出     |          | △10,053                                     | △11,909   |
| 有形固定資産の売却による収<br>入     |          | 37,028                                      | 340   |
| 有形固定資産売却の手付金に<br>よる収入  |          | 80,000                                      | —   |
| 無形固定資産の取得による支<br>出     |          | △16,146                                     | △31,217   |
| 保証金の差入による支出            |          | △3,560                                      | △8,681  |
| 保証金の戻入による収入            |          | 340   | 2,169   |
| 貸付金の貸付による支出            |          | △229,776                                    | —   |
| 貸付金の回収による収入            |          | 233,305                                     | —   |
| 長期前払費用の取得による支<br>出     |          | —   | △52,339   |
| その他                    |          | 66  | —   |
| 投資活動によるキャッシュ・<br>フロー   |          | 293,905                                     | △6,881  |

|                                |          | 当中間連結会計期間<br>(自 平成18年10月1日<br>至 平成19年3月31日) | 前連結会計年度の要約連結キャッ<br>シュ・フロー計算書<br>(自 平成18年4月1日<br>至 平成18年9月30日) |
|--------------------------------|----------|---|---|
| 区分                             | 注記<br>番号 | 金額 (千円)                                     | 金額 (千円)   |
| III 財務活動によるキャッシュ・<br>フロー       |          |   |   |
| 長期借入金の返済による支出                  |          | △85,701                                     | △131,860  |
| 社債の償還による支出                     |          | △50,000                                     | △50,000   |
| 株式の発行による収入                     |          | —   | 387,132   |
| 少数株主に対する株式の発行<br>による収入         |          | 2,000                                       | —   |
| 子会社設立に伴う少数株主払<br>込額            |          | 6,000                                       | —   |
| 分配金 (投資事業組合) によ<br>る支払額        |          | △1,095                                      | —   |
| 財務活動によるキャッシュ・<br>フロー           |          | △128,796                                    | 205,272   |
| IV 現金及び現金同等物に係る換<br>算差額        |          | 7   | 1   |
| V 現金及び現金同等物の増減額                |          | △23,143                                     | 23,386  |
| VI 現金及び現金同等物の期首残<br>高          |          | 474,309                                     | 450,923   |
| VII 連結除外による現金及び現金<br>同等物の減少額   |          | △70   | —   |
| VII 現金及び現金同等物の中間期<br>末 (期末) 残高 | ※1       | 451,096                                     | 474,309   |

中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

| 項目                | 当中間連結会計期間<br>(自 平成18年10月1日<br>至 平成19年3月31日)   | 前連結会計年度<br>(自 平成18年4月1日<br>至 平成18年9月30日)  |
|-------------------|---|---|
| 1. 連結の範囲に関する事項    | <p>子会社は、全て連結しております。</p> <p>連結子会社の数 13社<br/>連結子会社の名称<br/>ED-CONTRIVE Korea Co.,Ltd.<br/>イーエコワークス(株)<br/>イーディーコントライブ(株)<br/>マナ・イニシアチヴ(株)<br/>(株)コンピュータマインド<br/>(有)しまヤ酒店<br/>(株)KOZA<br/>テクノベンチャー(株)<br/>東京国際サーキット(株)<br/>投資事業組合 4ファンド<br/>イーディーコントライブ(株)およびマナ・イニシアチヴ(株)については、会社分割により新たに設立したため、当中間連結会計期間より連結の範囲に含めております。また、(株)コンピュータマインド、(有)しまヤ酒店、(株)KOZA、テクノベンチャー(株)については、新たに株式を取得したことにより当中間連結会計期間より連結の範囲に含めております。</p> <p>なお、投資事業組合4ファンド及び東京国際サーキット(株)については、テクノベンチャー(株)の株式取得に伴い、当中間連結会計期間より連結の範囲に含めております。</p> <p>東京国際サーキット(株)は当社役員保有株式の売却に伴い連結子会社に該当しなくなったため、損益及び資金取引のみ連結対象としております。</p> | <p>子会社は、全て連結しております。</p> <p>連結子会社の数 2社<br/>連結子会社の名称<br/>ED-CONTRIVE Korea Co.,Ltd.<br/>イーエコワークス(株)</p>                     |
| 2. 持分法の適用に関する事項   | <p>持分法を適用しない非連結子会社及び関連会社の名称<br/>日本システック(株)<br/>持分法を適用しない理由<br/>持分法非適用会社は、中間純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金等(持分に見合う額)に及ぼす影響が軽微であり、かつ全体としても重要性がないため、持分法の適用範囲から除外しております。</p>   | <p>関連会社はありません。</p>  |
| 3. 連結決算日の変更に関する事項 | <p>—————</p>  | <p>当社は、平成18年6月27日開催の定時株主総会決議により、決算日を3月31日から9月30日に変更いたしました。</p> <p>これに伴い、当連結会計年度は平成18年4月1日から平成18年9月30日までの6ヵ月間となっております。</p> |

| 項目                         | 当中間連結会計期間<br>(自 平成18年10月1日<br>至 平成19年3月31日)  | 前連結会計年度<br>(自 平成18年4月1日<br>至 平成18年9月30日)  |
|----------------------------|--|---|
| 4. 連結子会社の中間決算日（決算日）等に関する事項 | <p>連結子会社の中間決算日が中間連結決算日と異なる会社</p> <p>ED-CONTRIVE Korea Co., Ltd.<br/>中間決算日<br/>平成18年6月30日</p> <p>イーエコワークス㈱<br/>中間決算日<br/>平成18年9月30日</p> <p>(有)しまや酒店<br/>中間決算日<br/>平成18年12月31日</p> <p>投資事業組合 4ファンド<br/>中間決算日<br/>平成18年6月30日</p> <p>中間連結財務諸表の作成に当たって、これらの会社については、中間連結決算日現在で実施した仮決算に基づく財務諸表を使用しております。</p>  | <p>連結子会社であるED-CONTRIVE Korea Co., Ltd. は、決算日が12月31日でありませす。また、イーエコワークス株式会社は決算日が3月31日であります。</p> <p>連結財務諸表の作成に当たって、これらの会社については、連結決算日現在で実施した仮決算に基づく財務諸表を使用しております。</p>   |
| 5. 会計処理基準に関する事項            | <p>(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法</p> <p>①有価証券<br/>その他有価証券<br/>時価のあるもの<br/>中間連結決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)を採用しております。<br/>時価のないもの<br/>移動平均法による原価法を採用しております。<br/>関係会社株式<br/>移動平均法による原価法</p> <p>②たな卸資産<br/>商品・製品・原材料<br/>総平均法による原価法を採用しております。<br/>仕掛品<br/>個別法による原価法を採用しております。</p> <p>(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法</p> <p>①有形固定資産<br/>主として定率法を採用しております。<br/>ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)については、定額法を採用しております。<br/>なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。<br/>建物<br/>12～40年<br/>工具、器具及び備品<br/>3～10年</p> <p>②無形固定資産<br/>自社利用のソフトウェア<br/>社内における利用可能期間(最長5年)に基づく定額法によっております。<br/>市場販売目的のソフトウェア<br/>残存有効期間(最長3年)における販売見込数量を基準に償却しております。</p> <p>③長期前払費用<br/>均等償却を採用しております。</p> | <p>(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法</p> <p>①有価証券<br/>その他有価証券<br/>時価のあるもの<br/>決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)を採用しております。<br/>時価のないもの<br/>同左</p> <p>②たな卸資産<br/>商品・製品・原材料<br/>同左</p> <p>仕掛品<br/>同左</p> <p>(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法</p> <p>①有形固定資産<br/>主として定率法を採用しております。<br/>ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)については、定額法を採用しております。<br/>なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。<br/>建物<br/>15～40年<br/>工具、器具及び備品<br/>4～8年</p> <p>②無形固定資産<br/>同左</p> <p>③長期前払費用<br/>同左</p> |

| 項目   | 当中間連結会計期間<br>(自 平成18年10月1日<br>至 平成19年3月31日)  | 前連結会計年度<br>(自 平成18年4月1日<br>至 平成18年9月30日)   |
|--|--|--|
|  | <p>(3) 重要な引当金の計上基準<br/>貸倒引当金<br/>売上債権等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>賞与引当金<br/>一部の連結子会社は、従業員賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち、当中間連結会計期間対応分の金額を計上しております。</p> <p>退職給付引当金<br/>一部の連結子会社は、従業員の退職給付に備えるため、当中間連結会計期間末の退職給付債務（簡便法による期末自己都合要支給額）を計上しております。</p> <p>子会社整理損失引当金<br/>子会社を精算するにあたり、発生すると見込まれる損失見積額を計上しております。</p> <p>(4) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準<br/>在外子会社等の資産及び負債は、中間連結決算日の直物為替相場により円換算し、収益及び費用は期中平均相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定に含めて計上しております。</p> <p>(5) 重要なリース取引の処理方法<br/>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p> <p>(6) その他中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項<br/>①繰延資産の処理方法<br/>株式交付費<br/>株式交付のときから3年間にわたり定額法により償却しております。</p> <p>社債発行費<br/>—————</p> <p>②消費税等の会計処理<br/>消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。</p> | <p>(3) 重要な引当金の計上基準<br/>貸倒引当金<br/>同左<br/><br/>——<br/><br/>——<br/><br/>——</p> <p>(4) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準<br/>在外子会社等の資産及び負債は、決算日の直物為替相場により円換算し、収益及び費用は期中平均相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定に含めて計上しております。</p> <p>(5) 重要なリース取引の処理方法<br/>同左</p> <p>(6) その他連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項<br/>①繰延資産の処理方法<br/>株式交付費<br/>同左<br/><br/>社債発行費<br/>旧商法施行規則に規定する最長期間（3年）で均等償却しております。</p> <p>②消費税等の会計処理<br/>同左</p> |
| 6. 中間連結キャッシュ・フロー計算書（連結キャッシュ・フロー計算書）における資金の範囲 | 手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。  | 同左   |



中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

| 当中間連結会計期間<br>(自 平成18年10月1日<br>至 平成19年3月31日)  | 前連結会計年度<br>(自 平成18年4月1日<br>至 平成18年9月30日)   |
|--|--|
| —  | (貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準)<br>当連結会計年度から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。<br>従来の資本の部の合計に相当する金額は1,393,149千円であります。<br>なお、連結財務諸表規則の改正により、当連結会計年度における連結貸借対照表の純資産の部については、改正後の連結財務諸表規則により作成しております。 |
| —  | (繰延資産の処理方法)<br>当連結会計年度から、「繰延資産の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年8月11日実務対応報告第19号)を適用しており、企業規模の拡大のために資金調達などの財務活動に係る株式交付費につきましては、株式交付のときから3年間にわたり定額法により償却しております。これにより、経常利益及び税金等調整前当期純利益は1,935千円増加しております。  |
| (企業結合に係る会計基準等)<br>当中間連結会計期間から「企業結合に係る会計基準」(企業会計審議会 平成15年10月31日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準委員会 平成18年12月22日 企業会計基準適用指針第10号)を適用しております。 | —  |

表示方法の変更

| 当中間連結会計期間<br>(自 平成18年10月1日<br>至 平成19年3月31日)   | 前連結会計年度<br>(自 平成18年4月1日<br>至 平成18年9月30日)   |
|---|--|
| (中間連結キャッシュ・フロー計算書)<br>前連結会計年度において営業活動によるキャッシュ・フローの「のれん償却額」及び「有形固定資産売却損」は「その他」に含めて表示しておりましたが、金額的重要性が増したため当中間連結会計期間において区分表示することに変更しました。なお、前連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローの「その他」に含めていた「のれん償却額」は132千円、「有形固定資産売却損」は273千円であります。 | (連結損益計算書)<br>前連結会計年度まで区分掲記しておりました「受取手数料」(当連結会計年度は6千円)は営業外収益の総額の100分の10以下となったため、営業外収益の「その他」に含めて表示することにしました。 |

追加情報

| 当中間連結会計期間<br>(自 平成18年10月1日<br>至 平成19年3月31日)                                  | 前連結会計年度<br>(自 平成18年4月1日<br>至 平成18年9月30日) |
|--|--|
| (役員貸付金)<br>役員貸付金196,010千円は、取締役鮎川純太に対するものです。なお、鮎川純太は平成19年5月14日付で取締役を辞任しております。 | —  |

注記事項

(中間連結貸借対照表関係)

| 当中間連結会計期間末<br>(平成19年3月31日)  | 前連結会計年度末<br>(平成18年9月30日) |          |    |          |        |         |     |         |      |          |    |           |               |          |       |          |    |          |  |      |          |    |          |    |          |               |          |       |          |    |          |
|---|--------------------------|----------|----|----------|--------|---------|-----|---------|------|----------|----|-----------|---------------|----------|-------|----------|----|----------|--|------|----------|----|----------|----|----------|---------------|----------|-------|----------|----|----------|
| <p>※1. 有形固定資産の減価償却累計額</p> <p style="text-align: right;">126,717千円</p> <p>※2. 担保に供している資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">定期預金</td> <td style="text-align: right;">45,062千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物</td> <td style="text-align: right;">41,108千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物付属設備</td> <td style="text-align: right;">3,070千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">構築物</td> <td style="text-align: right;">1,515千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">自己株式</td> <td style="text-align: right;">44,394千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">135,152千円</td> </tr> </table> <p>上記の担保付債務</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年内返済予定の長期借入金</td> <td style="text-align: right;">29,665千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">長期借入金</td> <td style="text-align: right;">26,950千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">56,615千円</td> </tr> </table> <p>なお、上記の建物・建物付属設備・構築物は連結子会社(株)コンピュータマインドの少数株主である(株)コミヤマ工業の借入金の担保に供されており、自己株式は当社取締役鮎川純太の借入金の担保に供されております。</p> <p>3. 偶発債務</p> <p>訴訟等</p> <p>テクノベンチャー株式会社は、平成18年5月25日に株式会社コア・コンピタンス・コーポレーション及び株式会社シー・シー・ネットワークスからアドバイザー業務に関する報酬金22,680千円の支払いについての訴訟を提起されておりますが、現在係争中であり今後の業績への影響額について、現時点における見積りは困難であります。</p> <p>※4. 中間連結会計期間末日満期手形</p> <p>中間連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当中間連結会計期間の末日は金融機関の休日であったため、次の中間連結会計期間末日満期手形が中間連結会計期間末残高に含まれております。</p> <p style="text-align: right;">受取手形 3,957千円</p> | 定期預金                     | 45,062千円 | 建物 | 41,108千円 | 建物付属設備 | 3,070千円 | 構築物 | 1,515千円 | 自己株式 | 44,394千円 | 合計 | 135,152千円 | 1年内返済予定の長期借入金 | 29,665千円 | 長期借入金 | 26,950千円 | 合計 | 56,615千円 | <p>※1. 有形固定資産の減価償却累計額</p> <p style="text-align: right;">55,283千円</p> <p>※2. 担保に供している資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">定期預金</td> <td style="text-align: right;">45,061千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">土地</td> <td style="text-align: right;">40,787千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">85,849千円</td> </tr> </table> <p>上記の担保付債務</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年内返済予定の長期借入金</td> <td style="text-align: right;">50,154千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">長期借入金</td> <td style="text-align: right;">38,775千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">88,929千円</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">_____</p> <p style="text-align: right;">_____</p> | 定期預金 | 45,061千円 | 土地 | 40,787千円 | 合計 | 85,849千円 | 1年内返済予定の長期借入金 | 50,154千円 | 長期借入金 | 38,775千円 | 合計 | 88,929千円 |
| 定期預金  | 45,062千円                 |          |    |          |        |         |     |         |      |          |    |           |               |          |       |          |    |          |  |      |          |    |          |    |          |               |          |       |          |    |          |
| 建物  | 41,108千円                 |          |    |          |        |         |     |         |      |          |    |           |               |          |       |          |    |          |  |      |          |    |          |    |          |               |          |       |          |    |          |
| 建物付属設備  | 3,070千円                  |          |    |          |        |         |     |         |      |          |    |           |               |          |       |          |    |          |  |      |          |    |          |    |          |               |          |       |          |    |          |
| 構築物   | 1,515千円                  |          |    |          |        |         |     |         |      |          |    |           |               |          |       |          |    |          |  |      |          |    |          |    |          |               |          |       |          |    |          |
| 自己株式  | 44,394千円                 |          |    |          |        |         |     |         |      |          |    |           |               |          |       |          |    |          |  |      |          |    |          |    |          |               |          |       |          |    |          |
| 合計  | 135,152千円                |          |    |          |        |         |     |         |      |          |    |           |               |          |       |          |    |          |  |      |          |    |          |    |          |               |          |       |          |    |          |
| 1年内返済予定の長期借入金   | 29,665千円                 |          |    |          |        |         |     |         |      |          |    |           |               |          |       |          |    |          |  |      |          |    |          |    |          |               |          |       |          |    |          |
| 長期借入金   | 26,950千円                 |          |    |          |        |         |     |         |      |          |    |           |               |          |       |          |    |          |  |      |          |    |          |    |          |               |          |       |          |    |          |
| 合計  | 56,615千円                 |          |    |          |        |         |     |         |      |          |    |           |               |          |       |          |    |          |  |      |          |    |          |    |          |               |          |       |          |    |          |
| 定期預金  | 45,061千円                 |          |    |          |        |         |     |         |      |          |    |           |               |          |       |          |    |          |  |      |          |    |          |    |          |               |          |       |          |    |          |
| 土地  | 40,787千円                 |          |    |          |        |         |     |         |      |          |    |           |               |          |       |          |    |          |  |      |          |    |          |    |          |               |          |       |          |    |          |
| 合計  | 85,849千円                 |          |    |          |        |         |     |         |      |          |    |           |               |          |       |          |    |          |  |      |          |    |          |    |          |               |          |       |          |    |          |
| 1年内返済予定の長期借入金   | 50,154千円                 |          |    |          |        |         |     |         |      |          |    |           |               |          |       |          |    |          |  |      |          |    |          |    |          |               |          |       |          |    |          |
| 長期借入金   | 38,775千円                 |          |    |          |        |         |     |         |      |          |    |           |               |          |       |          |    |          |  |      |          |    |          |    |          |               |          |       |          |    |          |
| 合計  | 88,929千円                 |          |    |          |        |         |     |         |      |          |    |           |               |          |       |          |    |          |  |      |          |    |          |    |          |               |          |       |          |    |          |

(中間連結損益計算書関係)

| 当中間連結会計期間<br>(自 平成18年10月1日<br>至 平成19年3月31日)   | 前連結会計年度<br>(自 平成18年4月1日<br>至 平成18年9月30日) |           |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |
|---|--|-----------|------|-----------|-------|----------|----------|----------|--------|------|----|---------|--------|------|--------|---------|--------|------|--------|------|----|----|----|---------|-------|--------|---------|-------|--------|---------|-------|--------|----------|-------|----|----------|-------|-------|----------|-------|-------|----------|-------|--------|-----|------|----|----|---------|--------|---------|-------|---------|--------|----------|----|-------|-------|---------|--------|----------|----|----------|--|----------|----------|--------|-----------|-------|----------|-----------|-------|
| <p>※1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td>給料及び手当</td> <td style="text-align: right;">191,707千円</td> </tr> <tr> <td>役員報酬</td> <td style="text-align: right;">106,079千円</td> </tr> <tr> <td>支払手数料</td> <td style="text-align: right;">82,617千円</td> </tr> <tr> <td>貸倒引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">20,388千円</td> </tr> </table> <p>※2. 有形固定資産売却益の内訳</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td>車両・運搬具</td> <td style="text-align: right;">52千円</td> </tr> </table> <p>※3. 有形固定資産売却損の内訳</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td>土地</td> <td style="text-align: right;">4,041千円</td> </tr> <tr> <td>車両・運搬具</td> <td style="text-align: right;">54千円</td> </tr> </table> <p>※4. 有形固定資産除却損の内訳</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td>建物付属設備</td> <td style="text-align: right;">1,800千円</td> </tr> <tr> <td>工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">46千円</td> </tr> <tr> <td>車両・運搬具</td> <td style="text-align: right;">78千円</td> </tr> </table> <p>※5. 減損損失</p> <p>当中間連結会計期間において、当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上いたしました。</p> <p>(1) 減損損失を認識した主な資産</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">場所</th> <th style="text-align: center;">用途</th> <th style="text-align: center;">種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大阪市 淀川区</td> <td>事業用資産</td> <td>建物付属設備</td> </tr> <tr> <td>大阪市 淀川区</td> <td>事業用資産</td> <td>工具器具備品</td> </tr> <tr> <td>大阪市 淀川区</td> <td>事業用資産</td> <td>長期前払費用</td> </tr> <tr> <td>東京都 千代田区</td> <td>事業用資産</td> <td>建物</td> </tr> <tr> <td>東京都 千代田区</td> <td>事業用資産</td> <td>車両運搬具</td> </tr> <tr> <td>東京都 千代田区</td> <td>事業用資産</td> <td>電話加入権</td> </tr> <tr> <td>東京都 千代田区</td> <td>事業用資産</td> <td>長期前払費用</td> </tr> <tr> <td>北海道</td> <td>遊休資産</td> <td>土地</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 減損損失の認識に至った経緯</p> <p>営業活動から生じた損益の継続的なマイナス、または、使用価値の著しい下落が認められたため、当該資産グループに係る資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しました。</p> <p>(3) 減損損失の金額</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td>建物</td> <td style="text-align: right;">1,780千円</td> </tr> <tr> <td>建物付属設備</td> <td style="text-align: right;">4,656千円</td> </tr> <tr> <td>車両運搬具</td> <td style="text-align: right;">2,541千円</td> </tr> <tr> <td>工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">11,227千円</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td style="text-align: right;">502千円</td> </tr> <tr> <td>電話加入権</td> <td style="text-align: right;">1,281千円</td> </tr> <tr> <td>長期前払費用</td> <td style="text-align: right;">46,149千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">68,139千円</td> </tr> </table> <p>(4) 資産グルーピングの方法</p> <p>当社グループは減損会計の適用にあたり、主としてプロジェクトごとまたは事業会社ごとにグルーピングをしております。ただし遊休資産については各物件単位でグルーピングを行っております。</p> <p>(5) 回収可能価額の算定方法</p> <p>なお、回収可能価額は使用価値により測定しており、将来キャッシュフローは6.9%で割り引いて算出しております。</p> | 給料及び手当                                   | 191,707千円 | 役員報酬 | 106,079千円 | 支払手数料 | 82,617千円 | 貸倒引当金繰入額 | 20,388千円 | 車両・運搬具 | 52千円 | 土地 | 4,041千円 | 車両・運搬具 | 54千円 | 建物付属設備 | 1,800千円 | 工具器具備品 | 46千円 | 車両・運搬具 | 78千円 | 場所 | 用途 | 種類 | 大阪市 淀川区 | 事業用資産 | 建物付属設備 | 大阪市 淀川区 | 事業用資産 | 工具器具備品 | 大阪市 淀川区 | 事業用資産 | 長期前払費用 | 東京都 千代田区 | 事業用資産 | 建物 | 東京都 千代田区 | 事業用資産 | 車両運搬具 | 東京都 千代田区 | 事業用資産 | 電話加入権 | 東京都 千代田区 | 事業用資産 | 長期前払費用 | 北海道 | 遊休資産 | 土地 | 建物 | 1,780千円 | 建物付属設備 | 4,656千円 | 車両運搬具 | 2,541千円 | 工具器具備品 | 11,227千円 | 土地 | 502千円 | 電話加入権 | 1,281千円 | 長期前払費用 | 46,149千円 | 合計 | 68,139千円 | <p>※1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td>貸倒引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">19,268千円</td> </tr> <tr> <td>給料及び手当</td> <td style="text-align: right;">166,229千円</td> </tr> <tr> <td>支払手数料</td> <td style="text-align: right;">63,197千円</td> </tr> </table> <p>※3. 有形固定資産売却損の内訳</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td>機械装置及び運搬具</td> <td style="text-align: right;">319千円</td> </tr> </table> | 貸倒引当金繰入額 | 19,268千円 | 給料及び手当 | 166,229千円 | 支払手数料 | 63,197千円 | 機械装置及び運搬具 | 319千円 |
| 給料及び手当  | 191,707千円                                |           |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |
| 役員報酬  | 106,079千円                                |           |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |
| 支払手数料   | 82,617千円                                 |           |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |
| 貸倒引当金繰入額  | 20,388千円                                 |           |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |
| 車両・運搬具  | 52千円                                     |           |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |
| 土地  | 4,041千円                                  |           |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |
| 車両・運搬具  | 54千円                                     |           |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |
| 建物付属設備  | 1,800千円                                  |           |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |
| 工具器具備品  | 46千円                                     |           |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |
| 車両・運搬具  | 78千円                                     |           |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |
| 場所  | 用途                                       | 種類        |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |
| 大阪市 淀川区   | 事業用資産                                    | 建物付属設備    |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |
| 大阪市 淀川区   | 事業用資産                                    | 工具器具備品    |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |
| 大阪市 淀川区   | 事業用資産                                    | 長期前払費用    |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |
| 東京都 千代田区  | 事業用資産                                    | 建物        |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |
| 東京都 千代田区  | 事業用資産                                    | 車両運搬具     |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |
| 東京都 千代田区  | 事業用資産                                    | 電話加入権     |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |
| 東京都 千代田区  | 事業用資産                                    | 長期前払費用    |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |
| 北海道   | 遊休資産                                     | 土地        |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |
| 建物  | 1,780千円                                  |           |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |
| 建物付属設備  | 4,656千円                                  |           |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |
| 車両運搬具   | 2,541千円                                  |           |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |
| 工具器具備品  | 11,227千円                                 |           |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |
| 土地  | 502千円                                    |           |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |
| 電話加入権   | 1,281千円                                  |           |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |
| 長期前払費用  | 46,149千円                                 |           |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |
| 合計  | 68,139千円                                 |           |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |
| 貸倒引当金繰入額  | 19,268千円                                 |           |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |
| 給料及び手当  | 166,229千円                                |           |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |
| 支払手数料   | 63,197千円                                 |           |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |
| 機械装置及び運搬具   | 319千円                                    |           |      |           |       |          |          |          |        |      |    |         |        |      |        |         |        |      |        |      |    |    |    |         |       |        |         |       |        |         |       |        |          |       |    |          |       |       |          |       |       |          |       |        |     |      |    |    |         |        |         |       |         |        |          |    |       |       |         |        |          |    |          |  |          |          |        |           |       |          |           |       |

当中間連結会計期間（自 平成18年10月1日 至 平成19年3月31日）

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

|          | 前連結会計年度末株式数（株） | 当中間連結会計期間増加株式数（株） | 当中間連結会計期間減少株式数（株） | 当中間連結会計期間末株式数（株） |
|----------|----------------|-------------------|-------------------|------------------|
| 発行済株式    |                |                   |                   |                  |
| 普通株式（注）1 | 165,009.16     | 7,371             | —                 | 172,380.16       |
| 合計       | 165,009.16     | 7,371             | —                 | 172,380.16       |
| 自己株式     |                |                   |                   |                  |
| 普通株式（注）2 | 3.16           | 1,956             | —                 | 1,959.16         |
| 合計       | 3.16           | 1,956             | —                 | 1,959.16         |

（注）1. 普通株式の増加7,371株は、テクノベンチャー株式会社との株式交換による新株の発行であります。

2. 自己株式の増加1,956株は、テクノベンチャー株式会社を子会社化する以前より同社が保有しておりました株式会社YAMATOの株式であります。

前連結会計年度（自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日）

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

|         | 前連結会計年度末株式数（株） | 当連結会計年度増加株式数（株） | 当連結会計年度減少株式数（株） | 当連結会計年度末株式数（株） |
|---------|----------------|-----------------|-----------------|----------------|
| 発行済株式   |                |                 |                 |                |
| 普通株式（注） | 142,643.16     | 22,366          | —               | 165,009.16     |
| 合計      | 142,643.16     | 22,366          | —               | 165,009.16     |
| 自己株式    |                |                 |                 |                |
| 普通株式    | 3.16           | —               | —               | 3.16           |
| 合計      | 3.16           | —               | —               | 3.16           |

（注）普通株式の発行済株式数総数の増加22,366株は、第三者割当による新株の発行であります。

## (中間連結キャッシュ・フロー計算書関係)

| 当中間連結会計期間<br>(自 平成18年10月1日<br>至 平成19年3月31日)  | 前連結会計年度<br>(自 平成18年4月1日<br>至 平成18年9月30日)  |
|--|---|
| ※1. 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係<br>(平成19年3月31日現在)<br>現金及び預金勘定 506,958千円<br>預入期間が3ヶ月を<br>超える定期預金 <u>△55,862千円</u><br>現金及び現金同等物 451,096千円  | ※1. 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係<br>(平成18年9月30日現在)<br>現金及び預金勘定 562,371千円<br>預入期間が3ヶ月を<br>超える定期預金 <u>△88,061千円</u><br>現金及び現金同等物 474,309千円 |
| ※2. 株式の取得により新たに連結子会社となった会社の資産及び負債の主な内容<br>株式会社コンピュータマインド<br>流動資産 213,125千円<br>固定資産 85,179千円<br>のれん 69,077千円<br>流動負債 <u>△117,072千円</u><br>固定負債 <u>△53,926千円</u><br>少数株主持分 <u>△76,383千円</u><br>株式の取得価額 120,000千円<br>現金及び現金同等物 <u>61,839千円</u><br>差引:取得による支出 <u>△58,160千円</u><br>有限会社しまや酒店<br>流動資産 69,783千円<br>固定資産 5,743千円<br>流動負債 <u>△31,904千円</u><br>固定負債 —<br>負ののれん <u>△18,622千円</u><br>株式の取得価額 25,000千円<br>現金及び現金同等物 <u>13,120千円</u><br>差引:取得による支出 <u>△11,879千円</u><br>株式交換により、新たに連結子会社となった会社の資産及び負債の主な内容<br>テクノベンチャー株式会社<br>流動資産 140,991千円<br>固定資産 455,085千円<br>流動負債 <u>△8,336千円</u><br>固定負債 —<br>負ののれん <u>△8,783千円</u><br>少数株主持分 <u>△354,387千円</u><br>株式の取得対価 224,570千円<br>株式交換による株式<br>交付額 <u>△124,569千円</u><br>現金及び現金同等物 <u>112,153千円</u><br>差引:取得による収入 12,153千円 |   |

## (リース取引関係)

| 当中間連結会計期間<br>(自 平成18年10月1日<br>至 平成19年3月31日)                          |                         |                                |                                |                           | 前連結会計年度<br>(自 平成18年4月1日<br>至 平成18年9月30日)            |                         |                                |                                |                         |
|--|-------------------------|--------------------------------|--------------------------------|---------------------------|---|-------------------------|--------------------------------|--------------------------------|-------------------------|
| リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外の<br>ファイナンス・リース取引                         |                         |                                |                                |                           | リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外の<br>ファイナンス・リース取引        |                         |                                |                                |                         |
| 1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、<br>減損損失累計額相当額及び中間期末残高相当額                |                         |                                |                                |                           | 1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、<br>減損損失累計額相当額及び期末残高相当額 |                         |                                |                                |                         |
|  | 取得価<br>額相当<br>額<br>(千円) | 減価償<br>却累計<br>額相当<br>額<br>(千円) | 減損損<br>失累計<br>額相当<br>額<br>(千円) | 中間期<br>末残高<br>相当額<br>(千円) |   | 取得価<br>額相当<br>額<br>(千円) | 減価償<br>却累計<br>額相当<br>額<br>(千円) | 減損損<br>失累計<br>額相当<br>額<br>(千円) | 期末残<br>高相当<br>額<br>(千円) |
| 機械及び装置   | 20,580                  | 6,461                          | 14,118                         | —                         | 機械及び装置  | 20,580                  | 6,461                          | 14,118                         | —                       |
| 工具、器具及<br>び備品  | 16,726                  | 6,869                          | 6,712                          | 3,145                     | 工具、器具及<br>び備品                                       | 13,026                  | 6,314                          | 6,712                          | —                       |
| ソフトウェア   | 2,291                   | 2,024                          | 267                            | —                         | ソフトウェア  | 2,291                   | 2,024                          | 267                            | —                       |
| 合計   | 39,598                  | 15,355                         | 21,097                         | 3,145                     | 合計  | 35,898                  | 14,800                         | 21,097                         | —                       |
| 2. 未経過リース料中間期末残高相当額等   |                         |                                |                                |                           | 2. 未経過リース料期末残高相当額等                                  |                         |                                |                                |                         |
| 1年内  |                         |                                |                                |                           | 1年内   |                         |                                |                                |                         |
| 5,589千円  |                         |                                |                                |                           | 5,034千円   |                         |                                |                                |                         |
| 1年超  |                         |                                |                                |                           | 1年超   |                         |                                |                                |                         |
| 14,462千円   |                         |                                |                                |                           | 14,618千円  |                         |                                |                                |                         |
| 合計   |                         |                                |                                |                           | 合計  |                         |                                |                                |                         |
| 20,052千円   |                         |                                |                                |                           | 19,653千円  |                         |                                |                                |                         |
| リース資産減損勘定の残高   |                         |                                |                                |                           | リース資産減損勘定の残高  |                         |                                |                                |                         |
| 15,662千円   |                         |                                |                                |                           | 18,174千円  |                         |                                |                                |                         |
| 3. 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却<br>費相当額、支払利息相当額及び減損損失                   |                         |                                |                                |                           | 3. 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却<br>費相当額、支払利息相当額及び減損損失  |                         |                                |                                |                         |
| 支払リース料   |                         |                                |                                |                           | 支払リース料  |                         |                                |                                |                         |
| 3,350千円  |                         |                                |                                |                           | 3,445千円   |                         |                                |                                |                         |
| リース資産減損勘定<br>の取崩額  |                         |                                |                                |                           | リース資産減損勘定<br>の取崩額                                   |                         |                                |                                |                         |
| 5,435千円  |                         |                                |                                |                           | 2,923千円   |                         |                                |                                |                         |
| 減価償却費相当額   |                         |                                |                                |                           | 原価償却費相当額  |                         |                                |                                |                         |
| 3,110千円  |                         |                                |                                |                           | 2,929千円   |                         |                                |                                |                         |
| 支払利息相当額  |                         |                                |                                |                           | 支払利息相当額   |                         |                                |                                |                         |
| 611千円  |                         |                                |                                |                           | 604千円   |                         |                                |                                |                         |
| 減損損失   |                         |                                |                                |                           | 減損損失  |                         |                                |                                |                         |
| —  |                         |                                |                                |                           | —   |                         |                                |                                |                         |
| 4. 減価償却費相当額の算定方法   |                         |                                |                                |                           | 4. 減価償却費相当額の算定方法                                    |                         |                                |                                |                         |
| リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法<br>によっております。                               |                         |                                |                                |                           | 同 左   |                         |                                |                                |                         |
| 5. 利息相当額の算定方法  |                         |                                |                                |                           | 5. 利息相当額の算定方法                                       |                         |                                |                                |                         |
| リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を<br>利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法に<br>によっております。 |                         |                                |                                |                           | 同 左   |                         |                                |                                |                         |

(有価証券関係)

当中間連結会計期間末（平成19年3月31日現在）

1. その他有価証券で時価のあるもの

|              | 取得原価（千円） | 中間連結貸借対照表計上額（千円） | 差額（千円）  |
|--------------|----------|------------------|---------|
| (1) 株式       | 106,298  | 299,092          | 192,793 |
| (2) 投資信託受益証券 | 10,300   | 9,800            | △500    |
| 合計           | 116,598  | 308,892          | 192,293 |

(注) 減損処理にあたっては、期末における時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合には全て減損処理を行っております。

2. 時価評価されていない主な有価証券の内容

|   | 中間連結貸借対照表計上額（千円）          |
|---|---------------------------|
| (1) その他有価証券<br>非上場株式<br>投資事業有限責任組合等に対する出資<br>社債 | 103,518<br>3,000<br>1,000 |
| (2) 関係会社株式<br>非上場株式                             | 10,000                    |
| 合計  | 117,518                   |

前連結会計年度末（平成18年9月30日現在）

1. その他有価証券で時価のあるもの

|              | 取得原価（千円） | 連結貸借対照表計上額（千円） | 差額（千円）  |
|--------------|----------|----------------|---------|
| (1) 株式       | 95,291   | 575,553        | 480,262 |
| (2) 投資信託受益証券 | 10,300   | 9,395          | △905    |
| 合計           | 105,591  | 584,948        | 479,357 |

(注) 減損処理にあたっては、期末における時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合には全て減損処理を行っております。

2. 時価評価されていない主な有価証券の内容

|   | 連結貸借対照表計上額（千円）           |
|---|--------------------------|
| (1) その他有価証券<br>非上場株式<br>投資事業有限責任組合等に対する出資<br>社債 | 81,600<br>3,000<br>1,000 |
| 合計  | 85,600                   |

(デリバティブ取引関係)

当中間連結会計期間末（平成19年3月31日現在）

デリバティブ取引を利用していないため、該当事項はありません。

前連結会計年度末（平成18年9月30日現在）

デリバティブ取引を利用していないため、該当事項はありません。

(ストック・オプション等関係)

当中間連結会計期間 (自 平成18年10月1日 至 平成19年3月31日)

1. スtock・オプションに係る当中間連結会計期間における費用計上額及び科目名  
該当事項はありません。
2. 当中間連結会計期間に付与したストック・オプションの内容  
該当事項はありません。

前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)

1. スtock・オプションの内容、規模及びその変動状況  
(1) スtock・オプションの内容

|                   | 平成12年6月26日<br>定時株主総会決議<br>ストック・オプション | 平成12年6月26日<br>定時株主総会決議<br>ストック・オプション | 平成14年6月7日<br>定時株主総会決議<br>ストック・オプション | 平成15年6月27日<br>定時株主総会決議<br>ストック・オプション | 平成16年6月25日<br>定時株主総会決議<br>ストック・オプション |
|-------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 付与対象者の区分<br>及び数   | 取締役1名                                | 取締役8名                                | 取締役11名<br>外部アドバイザー2名                | 取締役及び従業員11名<br>外部アドバイザー及び<br>事業協力者5名 | 取締役9名                                |
| ストック・オプション数 (注) 1 | 普通株式 20,426 株                        | 普通株式 10,686 株                        | 普通株式 800 株                          | 普通株式 1,300 株                         | 普通株式 500 株                           |
| 付与日               | 平成12年8月31日                           | 平成12年11月6日                           | 平成14年6月7日                           | 平成15年6月27日                           | 平成16年6月25日                           |
| 権利確定条件            | (注) 2                                | (注) 2                                | (注) 3・4                             | (注) 3・5                              | (注) 3                                |
| 対象勤務期間            | 該当事項はありません。                          | 該当事項はありません。                          | 該当事項はありません。                         | 該当事項はありません。                          | 該当事項はありません。                          |
| 権利行使期間            | 平成12年9月1日～<br>平成22年6月25日             | 平成12年11月7日～<br>平成22年6月25日            | 平成16年7月1日～<br>平成24年5月31日            | 平成15年8月1日～<br>平成25年5月31日             | 平成16年8月1日～<br>平成26年5月31日             |

- (注) 1. 株式数に換算して記載しております。
2. 当社と対象者の間で締結した「新株引受権付与契約書」に定める条件による。
  3. 取締役は、権利行使時においても当社の取締役もしくは従業員の地位にあることを要する。
  4. 外部アドバイザーは、当社と対象者の間で締結した「新株予約権付与契約」に定める条件による。
  5. 外部アドバイザー及び事業協力者は、当社と対象者の間で締結する「新株予約権割当契約」に定める条件による。



## (2) ストック・オプションの規模及びその変動状況

当連結会計年度において存在したストック・オプションを対象とし、ストック・オプションの数については、株式数に換算して記載しております。

## ① ストック・オプションの数

|           | 平成12年6月26日<br>定時株主総会決議<br>ストック・オプション | 平成12年6月26日<br>定時株主総会決議<br>ストック・オプション | 平成14年6月7日<br>定時株主総会決議<br>ストック・オプション | 平成15年6月27日<br>定時株主総会決議<br>ストック・オプション | 平成16年6月25日<br>定時株主総会決議<br>ストック・オプション |
|-----------|--------------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 権利確定前 (株) |                                      |                                      |                                     |                                      |                                      |
| 前連結会計年度末  | —                                    | —                                    | —                                   | —                                    | —                                    |
| 付与        | —                                    | —                                    | —                                   | —                                    | —                                    |
| 失効        | —                                    | —                                    | —                                   | —                                    | —                                    |
| 権利確定      | —                                    | —                                    | —                                   | —                                    | —                                    |
| 未確定残      | —                                    | —                                    | —                                   | —                                    | —                                    |
| 権利確定後 (株) |                                      |                                      |                                     |                                      |                                      |
| 前連結会計年度末  | 3,918                                | 9,698                                | 560                                 | 840                                  | 160                                  |
| 権利確定      | —                                    | —                                    | —                                   | —                                    | —                                    |
| 権利行使      | —                                    | —                                    | —                                   | —                                    | —                                    |
| 失効        | —                                    | —                                    | —                                   | —                                    | —                                    |
| 未行使残      | 3,918                                | 9,698                                | 560                                 | 840                                  | 160                                  |

## ② 単価情報

|                      | 平成12年6月26日<br>定時株主総会決議<br>ストック・オプション | 平成12年6月26日<br>定時株主総会決議<br>ストック・オプション | 平成14年6月7日<br>定時株主総会決議<br>ストック・オプション | 平成15年6月27日<br>定時株主総会決議<br>ストック・オプション | 平成16年6月25日<br>定時株主総会決議<br>ストック・オプション |
|----------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 権利行使価格<br>(円)        | (注) 30,252                           | (注) 30,076                           | (注) 14,467                          | (注) 43,450                           | 39,950                               |
| 行使時平均株価<br>(円)       | —                                    | —                                    | —                                   | —                                    | —                                    |
| 公正な評価単価<br>(付与日) (円) | —                                    | —                                    | —                                   | —                                    | —                                    |

(注) 権利行使価格は平成15年9月30日の株式分割 (1株につき2株の割合)後の修正価格を掲載

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

当中間連結会計期間（自 平成18年10月1日 至 平成19年3月31日）

|                       | 応用技術型<br>事業<br>(千円) | 知的融合型<br>事業<br>(千円) | 未来開発型<br>事業<br>(千円) | その他<br>(千円) | 計<br>(千円) | 消去又は全社<br>(千円) | 連結<br>(千円) |
|-----------------------|---------------------|---------------------|---------------------|-------------|-----------|----------------|------------|
| 売上高                   |                     |                     |                     |             |           |                |            |
| (1) 外部顧客に対する売上高       | 1,284,675           | 325,610             | 1,564               | —           | 1,611,849 | —              | 1,611,849  |
| (2) セグメント間の内部売上高又は振替高 | 6,215               | 2,042               | —                   | 63,757      | 72,014    | △72,014        | —          |
| 計                     | 1,290,890           | 327,652             | 1,564               | 63,757      | 1,683,864 | △72,014        | 1,611,849  |
| 営業費用                  | 1,249,429           | 396,171             | 39,238              | 180,701     | 1,865,541 | △72,014        | 1,793,526  |
| 営業利益<br>(又は営業損失)      | 41,460              | △68,519             | △37,674             | △116,944    | △181,676  | —              | △181,676   |

(注) 1. 事業区分は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して決定しております。

2. 各区分に関する主な事業内容

|         |  |
|---------|--|
| 応用技術型事業 | コンピュータメディア不正コピー防止技術の導入・販売、ソフトハウス向けアウトソーシングサービスの開発・提供<br>制御系ソフトの開発、金融系システムの開発 |
| 知識融合型事業 | 映像・音楽・その他コンテンツの企画・制作・販売、泡盛をはじめとする酒類販売、俳優養成学校の運営                              |
| 未来開発型事業 | 優良技術及び資産の発掘・投資   |
| その他     | グループ会社の事業活動の支援・管理  |

3. 記載対象セグメントの変更

事業の種類別セグメントにつきましては、従来「コンピュータメディア事業」及び「コンテンツ制作事業」に区分しておりましたが、ホールディングカンパニーへの移行に伴い当中間連結会計期間より「応用技術型事業」、「知識融合型事業」、「未来開発型事業」及び「その他」に変更いたしました。これは、当社の事業展開に基づく事業区分の見直しであり、セグメント情報の有効性を高めることを目的としております。

前連結会計年度（自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日）

|                       | コンピュータメディア事業<br>(千円) | コンテンツ制作事業<br>(千円) | 計<br>(千円) | 消去又は<br>全社<br>(千円) | 連結<br>(千円) |
|-----------------------|----------------------|-------------------|-----------|--------------------|------------|
| 売上高                   |                      |                   |           |                    |            |
| (1) 外部顧客に対する売上高       | 855,541              | 108,119           | 963,661   | —                  | 963,661    |
| (2) セグメント間の内部売上高又は振替高 | 10,159               | 2,719             | 12,879    | △12,879            | —          |
| 計                     | 865,701              | 110,839           | 976,540   | △12,879            | 963,661    |
| 営業費用                  | 787,029              | 179,077           | 966,107   | 131,366            | 1,097,474  |
| 営業利益（又は営業損失）          | 78,671               | △68,238           | 10,432    | △144,246           | △133,813   |

(注) 1. 事業区分は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して決定しております。

2. 各区分に関する主な事業内容

|              |  |
|--------------|--|
| コンピュータメディア事業 | コンピュータメディア不正コピー防止技術の導入・販売、ソフトウェア向けアウトソーシングサービスの開発・提供 |
| コンテンツ制作事業    | コンテンツの企画・制作・販売                                       |

3. 営業費用のうち、消去又は全社に含めた配賦不能営業費用

|                          | 当連結会計年度（千円） | 主な内容                          |
|--------------------------|-------------|-------------------------------|
| 消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額 | 144,246     | 提出会社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。 |

4. 記載対象セグメントの変更

システム開発事業については、従来区分掲記しておりましたが、当連結会計年度より事業統合に伴い、「システム開発事業」セグメントを廃止することにいたしました。

なお、当該変更により事業の種類別セグメント情報に与える影響は軽微であります。

#### 【所在地別セグメント情報】

当中間連結会計期間（自 平成18年10月1日 至 平成19年3月31日）及び前連結会計年度（自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日）

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

#### 【海外売上高】

当中間連結会計期間（自 平成18年10月1日 至 平成19年3月31日）及び前連結会計年度（自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(企業結合等関係)

当中間連結会計期間(自平成18年10月1日 至平成19年3月31日)

共通支配下の取引等

1. 結合当事企業又は対象となった事業の名称及びその事業の内容、企業結合の法的形式、結合後企業の名称並びに取引の目的を含む取引の概要

(1) 結合当事企業又は対象となった事業の名称及びその事業の内容

テクノベンチャー株式会社 事業の内容：国内外におけるベンチャーキャピタル事業

(2) 企業結合の法的形式 株式交換

(3) 結合後企業の名称 変更ありません

(4) 取引の目的を含む取引の概要

①株式交換の目的

テクノベンチャー株式会社が持つベンチャーキャピタルの実績およびMIT等とのネットワークを最大限に活かすことで収益力のある中小企業を発掘し、積極的かつ堅実な投資の実現による収益力強化に努め事業間のシナジーを最大化させることで、YAMATOグループ全体の価値の増大を図り、総合力を強化することを目的としております。

②株式交換の期日 平成18年12月29日

③株式交換の形式

株式交換の前日最終のテクノベンチャー株式会社の株主名簿に記載又は記録された当社を除く株主に対して、その所有するテクノベンチャー株式会社の普通株式1株につき当社の株式0.003株の割合をもって割当交付。当社はテクノベンチャー株式会社との株式交換に際して普通株式1,371株を発行し、株主資本変動額の全額を資本準備金の増加といたしました。

また、株式交換の前日最終のテクノベンチャー株式会社の新株予約権原簿に記載された者に対して、その所有する株式交換新株予約権1個につき当社の新株予約権0.03個を割当交付しました。

④その他

株式交換の前日最終のテクノベンチャー株式会社の資産には、当社代表取締役(当時)鮎川純太に対する長期貸付金218,885千円が含まれており、また、同社が保有するYAMATO株のうち1,500株は当社代表取締役(当時)鮎川純太の借入金の担保に供されています。

2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に係る会計基準」(企業会計審議会平成15年10月31日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準委員会平成18年12月22日 企業会計基準適用指針第10号)に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行っております。

なお、上記取引は共通支配下の取引に該当するものの、その前に実施された第三者割当増資の引受による株式取得とみなし取得日が同一のため、負ののれんは連結上の当社持分増加額と取得原価との差額として算定しております。

3. 子会社株式の追加取得に関する事項

(1) 取得原価及びその内訳

取得の対価

㈱YAMATOの株式 124,569千円

(2) 株式の種類別の交換比率及びその算定方法並びに交付株式数及びその評価額

①株式の種類及び交換比率

普通株式 ㈱YAMATO 1 : テクノベンチャー(株) 0.003

②交換比率の算定方法

第三者機関が算定した結果を参考として、当事者間において決定しました。

③交付株式数及びその評価額 7,371株 124,569千円

(3) 発生したのれん又は負ののれんの金額、発生原因、償却の方法及び償却期間

①負ののれんの金額 8,783千円

②発生原因

上記 2. 実施した会計処理の概要 に記載のとおりであります。

③償却の方法及び償却方法

中間連結会計期間において主要資産に減損損失を計上したことに伴い、一括で償却しております。

## (1株当たり情報)

| 当中間連結会計期間<br>(自 平成18年10月1日<br>至 平成19年3月31日)   | 前連結会計年度<br>(自 平成18年4月1日<br>至 平成18年9月30日)  |
|---|---|
| 1株当たり純資産額 6,794円15銭<br>1株当たり中間純損失<br>金額 788円64銭<br>なお、潜在株式調整後1株当たり<br>中間純利益金額については、中間純<br>損失が計上されているため、記載し<br>ておりません。 | 1株当たり純資産額 8,443円03銭<br>1株当たり当期純損失<br>金額 1,465円46銭<br>なお、潜在株式調整後1株当たり<br>当期純利益金額については、当期純<br>損失が計上されているため、記載し<br>ておりません。 |

(注) 1株当たり中間(当期)純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

|   | 当中間連結会計期間<br>(自 平成18年10月1日<br>至 平成19年3月31日)  | 前連結会計年度<br>(自 平成18年4月1日<br>至 平成18年9月30日) |
|---|--|--|
| 中間(当期)純損失<br>(千円)   | 132,311  | 215,122                                  |
| 普通株主に帰属しない金額(千円)  | —  | —  |
| 普通株式に係る中間(当期)純損失<br>(千円)                                    | 132,311  | 215,122                                  |
| 期中平均株式数(株)  | 167,773.01   | 146,795.43                               |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調<br>整後1株当たり中間(当期)純利益の算<br>定に含めなかった潜在株式の概要 | 新株引受権 13,616株<br>新株予約権 14,566個<br>これらの詳細については、<br>「第4 提出会社の状況 1 株<br>式等の状況(2)新株予約権等の<br>状況」に記載のとおりでありま<br>す。 | 新株引受権 13,616株<br>新株予約権 860個<br>同左        |

(重要な後発事象)

| <p>当中間連結会計期間<br/>(自 平成18年10月1日<br/>至 平成19年3月31日)</p>   | <p>前連結会計年度<br/>(自 平成18年4月1日<br/>至 平成18年9月30日)</p>   |      |         |     |  |     |      |     |      |      |         |      |         |      |         |      |        |     |         |     |         |     |  |     |  |     |      |     |      |      |        |      |        |      |        |      |   |     |        |     |        |
|--|---|------|---------|-----|--|-----|------|-----|------|------|---------|------|---------|------|---------|------|--------|-----|---------|-----|---------|-----|--|-----|--|-----|------|-----|------|------|--------|------|--------|------|--------|------|---|-----|--------|-----|--------|
| <p>1. 連結子会社への増資<br/>平成19年4月26日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるマナ・イニシアチヴ株式会社への増資を決議しました。</p> <p>(1) 増資の目的<br/>当社の連結子会社のマナ・イニシアチヴ株式会社の財政基盤の強化及び事業の活性化を目的として行うものであります。</p> <p>(2) 増資の内容<br/>①増資額：180,000千円<br/>②払込期日：平成19年5月1日<br/>③資本組入額：90,000千円<br/>④増資後の資本金：140,000千円<br/>⑤増資後の資本剰余金：100,781千円</p> <p>2. 債権の放棄<br/>当社は、平成19年4月26日開催の取締役会において、株式会社伽楽可楽に対する債権の放棄を決議いたしました。</p> <p>(1) 営業譲渡債権の放棄<br/>当社が平成17年6月6日に株式会社伽楽可楽に営業譲渡債権65,000千円の全額を放棄いたしました。</p> <p>(2) 債権放棄の経緯<br/>当社連結子会社のマナ・イニシアチヴ株式会社は、沖縄関連事業を充実させるため、株式会社伽楽可楽より出版事業を譲り受けることとなりました。これに伴い、当社が株式会社伽楽可楽に対して有する債権を放棄することといたしました。</p> <p>(3) 損益に与える影響額<br/>当該債権につきましては、すでに貸倒引当金を計上しておりますので、当期における損益への影響はありません。</p> <p>(4) 債権放棄の時期<br/>平成19年4月26日</p> <p>3. 子会社による孫会社の取得<br/>当連結子会社であるマナ・イニシアチヴ株式会社は、平成19年4月26日の取締役会において、ポノポノ株式会社の株式取得による子会社化を決議し、平成19年5月1日に株式譲渡契約を締結いたしました。</p> <p>(1) 株式取得の目的<br/>同社の持つ企画力・営業力と伽楽可楽の蓄積したコンテンツを統合することで、出版メディアとしての価値向上を図り、さらに当該メディア力を他事業とあわせて活用させることで沖縄総合事業として成長を図っていきます。</p> <p>(2) 相手会社の概要<br/>商号：ポノポノ株式会社<br/>代表者：竹本 了弘<br/>事業内容：フリーマガジン「花日和」の発行<br/>従業員数：6名<br/>資本金：128百万円（平成19年2月期）<br/>売上高：138百万円（平成19年2月期）<br/>経常利益：△102百万円（平成19年2月期）<br/>総資産：34百万円（平成19年2月期）<br/>純資産：△33百万円（平成19年2月期）</p> <p>③株式取得日<br/>平成19年5月1日</p> <p>④株式の取得先<br/>株式会社レイ</p> <p>⑤取得株式数、取得価額および取得後の持分比率<br/>株式数：1,472株<br/>取得価額：1,472円<br/>持分比率：57.5%</p> | <p>1. 会社分割による持株会社移行および商号変更の実施<br/>当社は、平成18年10月1日付で、会社分割により、当社の全ての営業を新設会社「イーディーコントライブ株式会社」と「リムジン エンターテイメント株式会社」へ承継し、純粹持株会社へ移行するとともに、商号を「株式会社YAMATO」と変更いたしました。</p> <p>(会社分割(新設分割)の目的)<br/>持株会社制移行により、市場環境の変化に機動的に対応できる組織体制を構築することでコア事業の競争力を高め、「グループ企業価値」の最大化を目指します。新たな持株会社制においては、機能特性に応じて分社された各事業会社が自ら属する市場において、市場環境、お客様のニーズの変化に対してスピーディーに対応することができるよう、明確な権限と責任の下、自主独立経営を徹底してまいります。</p> <p>(新設会社が承継する権利義務)<br/>(新) イーディーコントライブ株式会社<br/>リムジンエンターテイメント株式会社が承継する営業および投資業以外の営業に関する資産および負債ならびにこれに付帯する一切の権利義務（一定のものを除く）<br/>リムジンエンターテイメント株式会社<br/>ライブハウスの運営・音楽レーベル事業の営業に関する資産および負債ならびにこれに付帯する一切の権利義務（一定のものを除く）<br/>(承継させる資産、負債の項目および金額)<br/>(新) イーディーコントライブ株式会社（単位：千円）</p> <table border="1" data-bbox="735 958 1217 1131"> <thead> <tr> <th colspan="2">資 産</th> <th colspan="2">負 債</th> </tr> <tr> <th>項 目</th> <th>帳簿価額</th> <th>項 目</th> <th>帳簿価額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>流動資産</td> <td>607,099</td> <td>流動負債</td> <td>318,707</td> </tr> <tr> <td>固定資産</td> <td>164,473</td> <td>固定負債</td> <td>45,312</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>771,573</td> <td>合 計</td> <td>364,020</td> </tr> </tbody> </table> <p>リムジンエンターテイメント株式会社（単位：千円）</p> <table border="1" data-bbox="735 1160 1217 1332"> <thead> <tr> <th colspan="2">資 産</th> <th colspan="2">負 債</th> </tr> <tr> <th>項 目</th> <th>帳簿価額</th> <th>項 目</th> <th>帳簿価額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>流動資産</td> <td>78,396</td> <td>流動負債</td> <td>31,560</td> </tr> <tr> <td>固定資産</td> <td>14,175</td> <td>固定負債</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>92,571</td> <td>合 計</td> <td>31,560</td> </tr> </tbody> </table> <p>なお、「リムジン エンターテイメント株式会社」につきましては平成18年10月2日付で「マナ・イニシアチヴ株式会社」へ商号変更しております。</p> <p>2. 株式取得による子会社化<br/>平成18年10月10日開催の取締役会において、株式会社コンピュータマインドの40%の株式取得および経営参画による子会社化について決議し、同日、株式会社コマヤマ工業と株式譲渡契約及び経営に関する協定書を締結しました。</p> <p>(1) 株式取得の目的<br/>同社が有する高い技術力を生かして、YAMATOグループ全体における事業展開のスピードアップを図るとともに、アプリケーション開発力の強化、さらには多様化する市場ニーズへのより柔軟な対応を期待しています。</p> <p>(2) 資本参加する会社の概要<br/>商号：株式会社コンピュータマインド<br/>代表者：小宮山 要<br/>事業内容：コンピュータソフト開発、機器販売ほか<br/>従業員数：86名<br/>資本金：20百万円（平成18年8月期）<br/>売上高：752百万円（平成18年8月期）<br/>経常利益：42百万円（平成18年8月期）<br/>総資産：285百万円（平成18年8月期）</p> | 資 産  |         | 負 債 |  | 項 目 | 帳簿価額 | 項 目 | 帳簿価額 | 流動資産 | 607,099 | 流動負債 | 318,707 | 固定資産 | 164,473 | 固定負債 | 45,312 | 合 計 | 771,573 | 合 計 | 364,020 | 資 産 |  | 負 債 |  | 項 目 | 帳簿価額 | 項 目 | 帳簿価額 | 流動資産 | 78,396 | 流動負債 | 31,560 | 固定資産 | 14,175 | 固定負債 | — | 合 計 | 92,571 | 合 計 | 31,560 |
| 資 産  |   | 負 債  |         |     |  |     |      |     |      |      |         |      |         |      |         |      |        |     |         |     |         |     |  |     |  |     |      |     |      |      |        |      |        |      |        |      |   |     |        |     |        |
| 項 目  | 帳簿価額  | 項 目  | 帳簿価額    |     |  |     |      |     |      |      |         |      |         |      |         |      |        |     |         |     |         |     |  |     |  |     |      |     |      |      |        |      |        |      |        |      |   |     |        |     |        |
| 流動資産   | 607,099   | 流動負債 | 318,707 |     |  |     |      |     |      |      |         |      |         |      |         |      |        |     |         |     |         |     |  |     |  |     |      |     |      |      |        |      |        |      |        |      |   |     |        |     |        |
| 固定資産   | 164,473   | 固定負債 | 45,312  |     |  |     |      |     |      |      |         |      |         |      |         |      |        |     |         |     |         |     |  |     |  |     |      |     |      |      |        |      |        |      |        |      |   |     |        |     |        |
| 合 計  | 771,573   | 合 計  | 364,020 |     |  |     |      |     |      |      |         |      |         |      |         |      |        |     |         |     |         |     |  |     |  |     |      |     |      |      |        |      |        |      |        |      |   |     |        |     |        |
| 資 産  |   | 負 債  |         |     |  |     |      |     |      |      |         |      |         |      |         |      |        |     |         |     |         |     |  |     |  |     |      |     |      |      |        |      |        |      |        |      |   |     |        |     |        |
| 項 目  | 帳簿価額  | 項 目  | 帳簿価額    |     |  |     |      |     |      |      |         |      |         |      |         |      |        |     |         |     |         |     |  |     |  |     |      |     |      |      |        |      |        |      |        |      |   |     |        |     |        |
| 流動資産   | 78,396  | 流動負債 | 31,560  |     |  |     |      |     |      |      |         |      |         |      |         |      |        |     |         |     |         |     |  |     |  |     |      |     |      |      |        |      |        |      |        |      |   |     |        |     |        |
| 固定資産   | 14,175  | 固定負債 | —       |     |  |     |      |     |      |      |         |      |         |      |         |      |        |     |         |     |         |     |  |     |  |     |      |     |      |      |        |      |        |      |        |      |   |     |        |     |        |
| 合 計  | 92,571  | 合 計  | 31,560  |     |  |     |      |     |      |      |         |      |         |      |         |      |        |     |         |     |         |     |  |     |  |     |      |     |      |      |        |      |        |      |        |      |   |     |        |     |        |

当中間連結会計期間  
(自 平成18年10月1日  
至 平成19年3月31日)

前連結会計年度  
(自 平成18年4月1日  
至 平成18年9月30日)

#### 4. 事業の譲受

当社連結子会社であるマナ・イニシアチヴ株式会社は、平成19年4月26日の取締役会において、主力事業である沖縄関連事業の強化のため、株式会社伽楽可楽より出版事業の譲受を決議いたしました。

##### (1) 事業譲受の目的

株式会社伽楽可楽が行う出版事業は、当社連結子会社であるマナ・イニシアチヴ株式会社の主力事業である沖縄関連事業において必要不可欠な沖縄での人的ネットワークやポノポノ株式会社との連携により収益性の向上が見込めるものと判断したため、同事業を譲り受けることといたしました。

##### (2) 譲り受ける事業の内容

出版事業

##### (3) 譲受対象の資産・負債の内容

| 資 産 (千円) |      | 負 債 (千円) |      |
|----------|------|----------|------|
| 項 目      | 帳簿価額 | 項 目      | 帳簿価額 |
| 流動資産     | —    | 流動負債     | —    |
| 固定資産     | —    | 固定負債     | —    |
| 合 計      | —    | 合 計      | —    |

##### (4) 譲受の時期

平成19年5月1日

#### 5. 子会社の異動

当社は、国内外においてベンチャーキャピタル事業を行うテクノベンチャー株式会社を連結子会社化し、投資を通じて優良な中小企業を発掘すべく準備を進めてまいりました。しかしながら、テクノベンチャー株式会社における既存ファンド事業の不振等による当社連結業績に与える影響を鑑み、テクノベンチャー株式会社の株式を売却することといたしました。

##### (1) テクノベンチャー株式会社の全株式の売却

当社は平成19年5月15日に、連結子会社テクノベンチャー株式会社の株式（簿価224,569千円）を同社代表である鮎川氏に224,569千円で譲渡する契約を締結いたしました。このため、同日付で同社は当社の連結子会社でなくなりました。

①譲渡価額：224,569千円

②譲渡対象株式：4,457,000株

③譲渡先：鮎川純太氏

④契約締結日：平成19年5月15日

##### (2) テクノベンチャー株式会社の概要

商 号：テクノベンチャー株式会社

代 表 者：鮎川 純太

事業内容：国内外におけるベンチャーキャピタル事業

従業員数：12名

資 本 金：200百万円（平成19年3月期）

営業収益：△18百万円（平成19年3月期）

経常利益：△17百万円（平成19年3月期）

総 資 産：314百万円（平成19年3月期）

#### 6. 連結子会社の担保提供先の民事再生法適用

中間連結貸借対照表に注記している通り、連結子会社株式会社コンピュータマインドは少数株主である株式会社コマヤマ工業の銀行借入に対して本社建物等（簿価45百万円）を担保提供（極度額900百万円）しておりましたが、平成19年5月18日に、株式会社コマヤマ工業は甲府地方裁判所に民事再生法の適用を申請し、財産の保全命令を受けました。

現段階において当該事象が事業及び損益に与える影響は不明であります。

##### (3) 株式の取得先

株式会社コマヤマ工業

##### (4) 株式取得日

平成18年10月10日

##### (5) 取得株式の数、取得価額および取得後の持分比率

株 式 数：112株

取得価額：120百万円

持分比率：40%

##### (6) 資金調達の方法

自己資金

##### (7) 重要な契約

取締役会決議事項を含む重要な財務及び営業又は事業の方針の決定につき当社の承認を得る旨の協定書を株式会社コマヤマ工業と締結しているため、株式会社コンピュータマインドは当社の連結子会社となります。

#### 3. 株式取得および株式交換による完全子会社化

平成18年10月25日開催の取締役会において、テクノベンチャー株式会社の行う第三者割当増資を引受け子会社化することを決議しており、平成18年11月20日に全額払い込んでおります。これに続き、平成18年11月24日開催の取締役会において、同社が当社の完全子会社となる株式交換契約を締結することを決議し、同日契約を締結いたしました。

##### (1) 株式取得及び株式交換の目的

今後、当社はグループ企業等への投資を未来開発型事業グループとして事業の柱の一つとしていくにあたり、テクノベンチャー株式会社が持つベンチャーキャピタルの実績およびSMIT等とのネットワークを最大限に活かすことで収益力のある中小企業を発掘します。それにより、積極的かつ堅実な投資の実現による収益力強化に努め事業間のシナジーを最大化させることで、YAMATOグループ全体の価値の増大を図り、総合力を強化してまいります。

##### (2) 株式取得の概要

###### ①取得株式の数、取得価額および取得後の持分比率

株 式 数：2,000,000株

取得価額：100百万円

持分比率：81.4%

###### ②資金調達の方法

自己資金

##### (3) 株式交換契約の概要

###### ①株式交換の内容

交換方法については、会社法第796条第3項の規定に基づく「簡易株式交換」をもって実施いたします。

###### ②株式交換の日

平成18年12月29日

###### ③株式交換に際して発行する株式および割当

当社はテクノベンチャー株式会社との株式交換に際して普通株式1,371株を発行し、株式交換の前日最終のテクノベンチャー株式会社の株主名簿に記載又は記録された当社を除く株主に対して、その所有するテクノベンチャー株式会社の普通株式1株につき当社の株式0.003株の割合をもって割当交付します。

###### ④増加すべき資本金および資本準備金額

資本金：株式交換に際し、資本金は増加しません。

資本準備金：株主払込資本変動額の全額。

| <p>当中間連結会計期間<br/>(自 平成18年10月1日<br/>至 平成19年3月31日)</p> | <p>前連結会計年度<br/>(自 平成18年4月1日<br/>至 平成18年9月30日)</p>   |
|--|---|
|  | <p>(4) テクノベンチャー株式会社の概要<br/> 商号：テクノベンチャー株式会社<br/> 代表者：野水 清志<br/> 事業内容：国内外におけるベンチャーキャピタル事業<br/> 従業員数：12名<br/> 資本金：100百万円（平成18年9月期）<br/> 営業収益：△18百万円（平成18年9月期）<br/> 経常利益：△7百万円（平成18年9月期）<br/> 総資産：402百万円（平成18年9月期）</p> <p>4. 子会社による孫会社の取得および設立<br/> 当社子会社であるマナ・イニシアチヴ株式会社は、平成18年10月31日の取締役会において、有限会社しまや酒店の全株取得による子会社化ならびに株式会社KOZAの設立により、沖縄発の文化を包括的に発信する事業を開始することを決議いたしました。なお、有限会社しまや酒店につきましては、平成18年11月6日に島袋吉明氏・島袋吉弘氏と株式譲渡契約を締結しており、株式会社KOZAにつきましては平成18年11月1日に設立されております。</p> <p>(1) 有限会社しまや酒店の取得<br/> ①株式取得の目的<br/> 今後、YAMATOグループが「沖縄」をテーマに事業展開する上で同社が持つ流通経路や販売ノウハウを十分に活かし、全国主要都市への商流を構築し、より積極的な販売活動を行います。</p> <p>②相手会社の概要<br/> 商号：有限会社しまや酒店<br/> 代表者：島袋 吉明<br/> 事業内容：泡盛をはじめとする酒類販売<br/> 従業員数：9名<br/> 資本金：5百万円（平成18年6月期）<br/> 売上高：449百万円（平成18年6月期）<br/> 経常利益：11百万円（平成18年6月期）<br/> 総資産：62百万円（平成18年6月期）</p> <p>③株式取得日<br/> 平成18年11月6日</p> <p>④株式の取得先<br/> 島袋 吉弘氏・島袋 吉明氏</p> <p>⑤取得株式数、取得価額および取得後の持分比率<br/> 株式数：500株<br/> 取得価額：25百万円<br/> 持分比率：100.0%</p> <p>(2) 株式会社KOZAの設立<br/> ①設立の目的<br/> 沖縄の芸術文化の振興と芸術を通して人材育成を行うことを目的とし、同社が運営する俳優養成機関「NAA(日本アルティスタアカデミー)」を主軸に、映像、音楽その他のコンテンツ企画・制作など幅広く文化事業を行ってまいります。</p> <p>②会社の概要<br/> 商号：株式会社KOZA<br/> 代表者：玉城 満<br/> 事業内容：俳優養成学校の運営、映像・音楽・その他のコンテンツの企画・制作<br/> 従業員数：16名<br/> 資本金：19百万円</p> <p>③設立年月日<br/> 平成18年11月1日</p> <p>④取得株式数、取得価額および取得後の持分比率<br/> 株式数：1,300株<br/> 取得価額：13百万円<br/> 持分比率：68.4%</p> |



(2) 【その他】

当中間連結会計期間（自 平成18年10月1日 至 平成19年3月31日）

該当事項はありません。

前連結会計年度（自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日）

①決算日後の状況

特記事項はありません。

②訴訟

当社は、株式会社バナナホール及び有限会社フラータに対し、下記のとおり、建物の明渡しを求める訴訟を、平成18年6月14日付で大阪地方裁判所に提起し、現在係争中であります。

記

当社は、平成17年7月に取得をしました建物（以下「本件建物」という）に関し、平成18年1月11日に株式会社バナナホールとの間で、本件建物を目的とする事業用定期建物賃貸借契約（以下「本件賃貸借契約」という）を締結し、株式会社バナナホールに本件建物を賃貸しておりました。

なお、本件賃貸借契約締結に先立ち、本件賃貸借契約は借地借家法第38条の定期建物賃貸借契約であり、契約の更新がなく、契約期間（平成18年2月1日から平成18年3月31日まで）の満了により終了する旨を株式会社バナナホールに対し、書面を交付の上説明しておりました。

しかしながら、本件賃貸借契約の終了日および本件建物の明渡日（平成18年4月10日）を経過しているにもかかわらず、本件建物の使用を継続し、明渡しを行わないため、本件建物の明渡しを求める訴訟を提起いたしました。

また、有限会社フラータは、本件建物の一区画で料理店を経営しておりましたが、株式会社バナナホールおよび有限会社フラータの代表取締役は同一者であり、実質的には同一の法的主体であることから、本件建物の占有権限が存在していないことは明らかでありました。

にもかかわらず、有限会社フラータは、本件建物の明渡日以降も営業を継続しているため、有限会社フラータに対し、所有権にも基づき、本件建物の明渡しを求める訴訟を提起いたしました。

## 2【中間財務諸表等】

### (1)【中間財務諸表】

#### ①【中間貸借対照表】

| 区分          | 注記<br>番号 | 当中間会計期末<br>(平成19年3月31日) |            | 前事業年度の要約貸借対照表<br>(平成18年9月30日) |            |
|-------------|----------|-------------------------|------------|-------------------------------|------------|
|             |          | 金額 (千円)                 | 構成比<br>(%) | 金額 (千円)                       | 構成比<br>(%) |
| (資産の部)      |          |                         |            |                               |            |
| I 流動資産      |          |                         |            |                               |            |
| 1. 現金及び預金   | ※1       | 163,740                 |            | 552,924                       |            |
| 2. 受取手形     |          | —                       |            | 51,695                        |            |
| 3. 売掛金      |          | 22,281                  |            | 419,850                       |            |
| 4. たな卸資産    |          | 1,858                   |            | 48,619                        |            |
| 5. その他      | ※3       | 77,067                  |            | 46,598                        |            |
| 貸倒引当金       |          | —                       |            | △10,379                       |            |
| 流動資産合計      |          |                         | 264,947    |                               | 1,109,308  |
| II 固定資産     |          |                         |            |                               |            |
| 1. 有形固定資産   | ※2       |                         |            |                               |            |
| (1) 土地      | ※1       | 216,072                 |            | 256,859                       |            |
| (2) その他     |          | 58,686                  |            | 76,085                        |            |
| 有形固定資産合計    |          | 274,759                 |            | 332,945                       |            |
| 2. 無形固定資産   |          |                         |            |                               |            |
| (1) ソフトウェア  |          | —                       |            | 42,299                        |            |
| (2) その他     |          | —                       |            | 23,283                        |            |
| 無形固定資産合計    |          | —                       |            | 65,582                        |            |
| 3. 投資その他の資産 |          |                         |            |                               |            |
| (1) 投資有価証券  |          | 346,828                 |            | 664,687                       |            |
| (2) 関係会社株式  |          | 813,133                 |            | 19,953                        |            |
| (3) その他     |          | 36,908                  |            | 227,252                       |            |
| 貸倒引当金       |          | —                       |            | △71,645                       |            |
| 関係会社投資損失引当金 |          | △61,011                 |            | —                             |            |
| 投資その他の資産合計  |          | 1,135,859               |            | 840,246                       |            |
| 固定資産合計      |          |                         | 1,410,619  |                               | 1,238,775  |
| III 繰延資産    |          |                         | 1,603      |                               | 1,935      |
| 資産合計        |          |                         | 1,677,170  | 100.0                         | 2,350,019  |
|             |          |                         |            |                               | 100.0      |

| 区分               | 注記<br>番号 | 当中間会計期間末<br>(平成19年3月31日) |            | 前事業年度の要約貸借対照表<br>(平成18年9月30日) |            |       |
|------------------|----------|--------------------------|------------|-------------------------------|------------|-------|
|                  |          | 金額 (千円)                  | 構成比<br>(%) | 金額 (千円)                       | 構成比<br>(%) |       |
| (負債の部)           |          |                          |            |                               |            |       |
| I 流動負債           |          |                          |            |                               |            |       |
| 1. 買掛金           |          | —                        |            | 298,347                       |            |       |
| 2. 1年内償還予定の社債    |          | 100,000                  |            | 100,000                       |            |       |
| 3. 1年内返済予定の長期借入金 | ※1       | 41,604                   |            | 70,158                        |            |       |
| 4. 未払金           |          | 36,101                   |            | 68,812                        |            |       |
| 5. 仮受金           |          | 84,070                   |            | —                             |            |       |
| 6. その他           |          | 8,844                    |            | 17,475                        |            |       |
| 流動負債合計           |          |                          | 270,620    | 16.1                          | 554,793    | 23.6  |
| II 固定負債          |          |                          |            |                               |            |       |
| 1. 社債            |          | 50,000                   |            | 100,000                       |            |       |
| 2. 長期借入金         | ※1       | 8,315                    |            | 57,092                        |            |       |
| 3. 繰延税金負債        |          | 77,780                   |            | 195,098                       |            |       |
| 4. その他           |          | —                        |            | 45,312                        |            |       |
| 固定負債合計           |          |                          | 136,095    | 8.1                           | 397,503    | 16.9  |
| 負債合計             |          |                          | 406,715    | 24.3                          | 952,296    | 40.5  |
| (純資産の部)          |          |                          |            |                               |            |       |
| I 株主資本           |          |                          |            |                               |            |       |
| 1. 資本金           |          |                          | 1,388,174  | 82.8                          | 1,388,174  | 59.1  |
| 2. 資本剰余金         |          |                          |            |                               |            |       |
| (1) 資本準備金        |          | 319,131                  |            | 194,561                       |            |       |
| 資本剰余金合計          |          |                          | 319,131    | 19.0                          | 194,561    | 8.3   |
| 3. 利益剰余金         |          |                          |            |                               |            |       |
| (1) その他利益剰余金     |          |                          |            |                               |            |       |
| 繰越利益剰余金          |          | △550,062                 |            | △469,156                      |            |       |
| 利益剰余金合計          |          |                          | △550,062   | △32.8                         | △469,156   | △20.0 |
| 4. 自己株式          |          |                          | △114       | △0.0                          | △114       | △0.0  |
| 株主資本合計           |          |                          | 1,157,128  | 69.0                          | 1,113,464  | 47.4  |
| II 評価・換算差額等      |          |                          |            |                               |            |       |
| 1. その他有価証券評価差額金  |          |                          | 113,325    | 6.8                           | 284,258    | 12.1  |
| 評価・換算差額等合計       |          |                          | 113,325    | 6.8                           | 284,258    | 12.1  |
| 純資産合計            |          |                          | 1,270,454  | 75.8                          | 1,397,723  | 59.5  |
| 負債純資産合計          |          |                          | 1,677,170  | 100.0                         | 2,350,019  | 100.0 |

②【中間損益計算書】

| 区分             | 注記<br>番号 | 当中間会計期間<br>(自 平成18年10月1日<br>至 平成19年3月31日) |            | 前事業年度の要約損益計算書<br>(自 平成18年4月1日<br>至 平成18年9月30日) |            |       |
|----------------|----------|---|------------|--|------------|-------|
|                |          | 金額 (千円)                                   | 百分比<br>(%) | 金額 (千円)  | 百分比<br>(%) |       |
| I 売上高          |          |   | 63,757     | 100.0  | 956,233    | 100.0 |
| II 売上原価        |          |   | —          | —  | 653,079    | 68.3  |
| 売上総利益          |          |   | 63,757     | 100.0  | 303,153    | 31.7  |
| III 販売費及び一般管理費 |          |   | 180,701    | 283.4  | 435,971    | 45.6  |
| 営業損失           |          |   | 116,944    | △183.4   | 132,818    | △13.9 |
| IV 営業外収益       | ※1       |   | 756        | 1.2  | 5,763      | 0.6   |
| V 営業外費用        | ※2       |   | 6,885      | 10.8   | 17,040     | 1.8   |
| 経常損失           |          |   | 123,072    | △193.0   | 144,095    | △15.1 |
| VI 特別利益        | ※3       |   | 180,935    | 283.7  | 3,266      | 0.3   |
| VII 特別損失       | ※4・6     |   | 137,548    | 215.7  | 71,568     | 7.5   |
| 税引前中間(当期)純損失   |          |   | 79,685     | △125.0   | 212,397    | △22.2 |
| 法人税、住民税及び事業税   |          | 1,220                                     |            |  | 1,695      |       |
| 法人税等調整額        |          | —   | 1,220      | 1.9  | —          | 0.2   |
| 中間(当期)純損失      |          |   | 80,905     | △126.9   | 214,092    | △22.4 |

③【中間株主資本等変動計算書】

当中間会計期間（自 平成18年10月1日 至 平成19年3月31日）

|                           | 株主資本      |         |                     |      |           | 評価・換算差額等     | 純資産合計     |
|---------------------------|-----------|---------|---------------------|------|-----------|--------------|-----------|
|                           | 資本金       | 資本剰余金   | 利益剰余金               | 自己株式 | 株主資本合計    | その他有価証券評価差額金 |           |
|                           |           | 資本準備金   | その他利益剰余金<br>繰越利益剰余金 |      |           |              |           |
| 平成18年9月30日残高(千円)          | 1,388,174 | 194,561 | △469,156            | △114 | 1,113,464 | 284,258      | 1,397,723 |
| 中間会計期間中の変動額               |           |         |                     |      |           |              |           |
| 株式交換                      |           | 124,569 |                     |      | 124,569   |              | 124,569   |
| 中間純損失                     |           |         | △80,905             |      | △80,905   |              | △80,905   |
| 株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額) |           |         |                     |      |           | △170,933     | △170,933  |
| 中間会計期間中の変動額合計(千円)         | —         | 124,569 | △80,905             | —    | 43,664    | △170,933     | △127,268  |
| 平成19年3月31日残高(千円)          | 1,388,174 | 319,131 | △550,062            | △114 | 1,157,128 | 113,325      | 1,270,454 |

前事業年度の株主資本等変動計算書（自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日）

|                         | 株主資本      |          |                     |      |           | 評価・換算差額等     | 純資産合計     |
|-------------------------|-----------|----------|---------------------|------|-----------|--------------|-----------|
|                         | 資本金       | 資本剰余金    | 利益剰余金               | 自己株式 | 株主資本合計    | その他有価証券評価差額金 |           |
|                         |           | 資本準備金    | その他利益剰余金<br>繰越利益剰余金 |      |           |              |           |
| 平成18年3月31日残高(千円)        | 1,193,612 | 740,296  | △995,361            | △114 | 938,433   | 365,201      | 1,303,634 |
| 事業年度中の変動額               |           |          |                     |      |           |              |           |
| 資本準備金取崩(注)              |           | △740,296 | 740,296             |      | —         |              | —         |
| 新株の発行                   | 194,561   | 194,561  |                     |      | 389,123   |              | 389,123   |
| 当期純損失                   |           |          | △214,092            |      | △214,092  |              | △214,092  |
| 株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額) |           |          |                     |      |           | △80,942      | △80,942   |
| 事業年度中の変動額合計(千円)         | 194,561   | △545,735 | 526,204             | —    | 175,031   | △80,942      | 94,088    |
| 平成18年9月30日残高(千円)        | 1,388,174 | 194,561  | △469,156            | △114 | 1,113,464 | 284,258      | 1,397,723 |

(注) 平成18年6月27日の定時株主総会決議による損失処理項目であります。

中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項

|                                    | 当中間会計期間<br>(自 平成18年10月1日<br>至 平成19年3月31日)   | 前事業年度<br>(自 平成18年4月1日<br>至 平成18年9月30日)   |        |           |      |   |    |        |           |      |
|------------------------------------|---|--|--------|-----------|------|---|----|--------|-----------|------|
| 1. 資産の評価基準及び評価方法                   | <p>(1) 有価証券<br/>子会社株式<br/>移動平均法による原価法を採用しております。</p> <p>その他有価証券<br/>時価のあるもの<br/>中間決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)を採用しております。</p> <p>時価のないもの<br/>移動平均法による原価法を採用しております。</p> <p>(2) たな卸資産 _____</p>  | <p>(1) 有価証券<br/>子会社株式<br/>同左</p> <p>その他有価証券<br/>時価のあるもの<br/>決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)を採用しております。</p> <p>時価のないもの<br/>同左</p> <p>(2) たな卸資産<br/>商品、製品、原材料<br/>総平均法による原価法を採用しております。</p> <p>仕掛品<br/>個別法による原価法を採用しております。</p> |        |           |      |   |    |        |           |      |
| 2. 固定資産の減価償却の方法                    | <p>(1) 有形固定資産<br/>定率法を採用しております。</p> <p>ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)については、定額法を採用しております。</p> <p>なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>建物</td> <td>12~40年</td> </tr> <tr> <td>工具、器具及び備品</td> <td>4~8年</td> </tr> </table> <p>(2) 無形固定資産 _____</p> <p>(3) 長期前払費用<br/>均等償却を採用しております。</p> | 建物   | 12~40年 | 工具、器具及び備品 | 4~8年 | <p>(1) 有形固定資産<br/>定率法を採用しております。</p> <p>ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)については、定額法を採用しております。</p> <p>なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>建物</td> <td>15~40年</td> </tr> <tr> <td>工具、器具及び備品</td> <td>4~8年</td> </tr> </table> <p>(2) 無形固定資産<br/>自社利用のソフトウェア<br/>社内における利用可能期間(最長5年)に基づく定額法によっております。</p> <p>市場販売目的のソフトウェア<br/>残存有効期間(最長3年)における販売見込数量を基準に償却しております。</p> <p>(3) 長期前払費用<br/>同左</p> | 建物 | 15~40年 | 工具、器具及び備品 | 4~8年 |
| 建物                                 | 12~40年  |  |        |           |      |   |    |        |           |      |
| 工具、器具及び備品                          | 4~8年  |  |        |           |      |   |    |        |           |      |
| 建物                                 | 15~40年  |  |        |           |      |   |    |        |           |      |
| 工具、器具及び備品                          | 4~8年  |  |        |           |      |   |    |        |           |      |
| 3. 引当金の計上基準                        | <p>(1) 貸倒引当金<br/>売上債権等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 関係会社投資損失引当金<br/>関係会社に対する投資により発生の見込まれる損失に備えるため、その資産内容等を検討して計上しております。</p>  | <p>(1) 貸倒引当金<br/>同左</p> <p>(2) 関係会社投資損失引当金 _____</p>   |        |           |      |   |    |        |           |      |
| 4. リース取引の処理方法                      | <p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p>   | <p>同左</p>  |        |           |      |   |    |        |           |      |
| 5. その他中間財務諸表(財務諸表)作成のための基本となる重要な事項 | <p>(1) 繰延資産の処理方法<br/>株式交付費<br/>株式交付のときから3年間にわたり定額法により償却しております。</p> <p>社債発行費 _____</p> <p>(2) 消費税等の会計処理<br/>税抜方式を採用しております。</p>   | <p>(1) 繰延資産の処理方法<br/>株式交付費<br/>同左</p> <p>社債発行費<br/>旧商法施行規則に規定する最長期間(3年)で均等償却しております。</p> <p>(2) 消費税等の会計処理<br/>同左</p>  |        |           |      |   |    |        |           |      |

中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

| 当中間会計期間<br>(自 平成18年10月1日<br>至 平成19年3月31日)  | 前事業年度<br>(自 平成18年4月1日<br>至 平成18年9月30日)  |
|--|---|
|  | (貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準)<br>当事業年度から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。<br>従来資本の部の合計に相当する金額は1,397,723千円であります。<br>なお、財務諸表等規則の改正により、当事業年度における貸借対照表の純資産の部については、改正後の財務諸表等規則により作成しております。 |
|  | (繰延資産の処理方法)<br>当事業年度から、「繰延資産の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年8月11日実務対応報告第19号)を適用しており、企業規模の拡大のために資金調達などの財務活動に係る株式交付費につきましては、株式交付のときから3年間にわたり定額法により償却しております。これにより、経常利益及び税引前当期純利益は1,935千円増加しております。  |
| (企業結合に係る会計基準等)<br>当中間会計期間から「企業結合に係る会計基準」(企業会計審議会 平成15年10月31日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準委員会 平成18年12月22日 企業会計基準適用指針第10号)を適用しております。 | —   |

表示方法の変更

| 当中間会計期間<br>(自 平成18年10月1日<br>至 平成19年3月31日)   | 前事業年度<br>(自 平成18年4月1日<br>至 平成18年9月30日) |
|---|--|
| (中間貸借対照表)<br>前事業年度において流動負債の「その他」に含めて表示していました「仮受金」は、負債及び純資産の100分の5を超えることとなったため、区分表示することとしております。なお、前事業年度における「その他」に含めていた「仮受金」は、760千円であります。 | —                                      |

注記事項

(中間貸借対照表関係)

| 当中間会計期間末<br>(平成19年3月31日)  | 前事業年度末<br>(平成18年9月30日)   |          |    |          |          |  |               |          |    |          |  |      |          |    |          |    |          |          |  |               |          |       |          |    |          |
|---|--|----------|----|----------|----------|--|---------------|----------|----|----------|--|------|----------|----|----------|----|----------|----------|--|---------------|----------|-------|----------|----|----------|
| <p>※1. 担保に供している資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">定期預金</td> <td style="text-align: right;">45,062千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">45,062千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="padding-top: 20px;">上記の担保付債務</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年内返済予定の長期借入金</td> <td style="text-align: right;">21,600千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">21,600千円</td> </tr> </table> | 定期預金   | 45,062千円 | 合計 | 45,062千円 | 上記の担保付債務 |  | 1年内返済予定の長期借入金 | 21,600千円 | 合計 | 21,600千円 | <p>※1. 担保に供している資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">定期預金</td> <td style="text-align: right;">45,061千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">土地</td> <td style="text-align: right;">40,787千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">85,849千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="padding-top: 20px;">上記の担保付債務</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年内返済予定の長期借入金</td> <td style="text-align: right;">50,154千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">長期借入金</td> <td style="text-align: right;">38,775千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">88,929千円</td> </tr> </table> | 定期預金 | 45,061千円 | 土地 | 40,787千円 | 合計 | 85,849千円 | 上記の担保付債務 |  | 1年内返済予定の長期借入金 | 50,154千円 | 長期借入金 | 38,775千円 | 合計 | 88,929千円 |
| 定期預金  | 45,062千円   |          |    |          |          |  |               |          |    |          |  |      |          |    |          |    |          |          |  |               |          |       |          |    |          |
| 合計  | 45,062千円   |          |    |          |          |  |               |          |    |          |  |      |          |    |          |    |          |          |  |               |          |       |          |    |          |
| 上記の担保付債務  |  |          |    |          |          |  |               |          |    |          |  |      |          |    |          |    |          |          |  |               |          |       |          |    |          |
| 1年内返済予定の長期借入金   | 21,600千円   |          |    |          |          |  |               |          |    |          |  |      |          |    |          |    |          |          |  |               |          |       |          |    |          |
| 合計  | 21,600千円   |          |    |          |          |  |               |          |    |          |  |      |          |    |          |    |          |          |  |               |          |       |          |    |          |
| 定期預金  | 45,061千円   |          |    |          |          |  |               |          |    |          |  |      |          |    |          |    |          |          |  |               |          |       |          |    |          |
| 土地  | 40,787千円   |          |    |          |          |  |               |          |    |          |  |      |          |    |          |    |          |          |  |               |          |       |          |    |          |
| 合計  | 85,849千円   |          |    |          |          |  |               |          |    |          |  |      |          |    |          |    |          |          |  |               |          |       |          |    |          |
| 上記の担保付債務  |  |          |    |          |          |  |               |          |    |          |  |      |          |    |          |    |          |          |  |               |          |       |          |    |          |
| 1年内返済予定の長期借入金   | 50,154千円   |          |    |          |          |  |               |          |    |          |  |      |          |    |          |    |          |          |  |               |          |       |          |    |          |
| 長期借入金   | 38,775千円   |          |    |          |          |  |               |          |    |          |  |      |          |    |          |    |          |          |  |               |          |       |          |    |          |
| 合計  | 88,929千円   |          |    |          |          |  |               |          |    |          |  |      |          |    |          |    |          |          |  |               |          |       |          |    |          |
| <p>※2. 有形固定資産の減価償却累計額</p> <p style="text-align: right;">7,303千円</p>   | <p>※2. 有形固定資産の減価償却累計額</p> <p style="text-align: right;">55,283千円</p> |          |    |          |          |  |               |          |    |          |  |      |          |    |          |    |          |          |  |               |          |       |          |    |          |
| <p>※3. 消費税等の取扱い</p> <p>仮払消費税等及び仮受消費税等は、金額的重要性が乏しいため相殺のうえ、流動資産の「その他」に含めて表示しております。</p>  | <p>※3. _____</p>   |          |    |          |          |  |               |          |    |          |  |      |          |    |          |    |          |          |  |               |          |       |          |    |          |



## (中間損益計算書関係)

| 当中間会計期間<br>(自 平成18年10月1日<br>至 平成19年3月31日)   | 前事業年度<br>(自 平成18年4月1日<br>至 平成18年9月30日)  |        |          |     |            |                 |        |          |            |        |        |       |             |        |        |         |            |        |        |         |             |              |        |       |  |
|---|---|--------|----------|-----|------------|-----------------|--------|----------|------------|--------|--------|-------|-------------|--------|--------|---------|------------|--------|--------|---------|-------------|--------------|--------|-------|--|
| ※1. 営業外収益の主なもの<br>受取利息                    317千円<br>受取配当金                  48千円<br><br>※2. 営業外費用の主なもの<br>支払利息                    2,324千円<br>支払保証料                  923千円<br><br>※3. 特別利益の主なもの<br>投資有価証券売却益      180,882千円<br><br>※4. 特別損失の主なもの<br>固定資産売却損            4,041千円<br>固定資産減損損失          53,596千円<br>会社分割費用              9,899千円<br>訴訟関連費用              9,000千円<br>関係会社投資損失          61,011千円<br>引当金繰入<br><br>5. 減価償却実施額<br>有形固定資産              1,681千円<br><br>※6. 減損損失<br>当中間会計期間において、以下の資産について減損損失を計上しております。  | ※1. 営業外収益の主なもの<br>受取利息                    39千円<br>受取配当金                  3,631千円<br><br>※2. 営業外費用の主なもの<br>支払利息                    2,365千円<br>社債発行費償却            10,784千円<br>支払保証料                  2,329千円<br><br>※3. 特別利益の主なもの<br>前期損益修正益            3,266千円<br><br>※4. 特別損失の主なもの<br>ソフトウェア除却損        32,353千円<br>長期前払費用除却損        14,883千円<br>投資有価証券評価損        5,000千円<br>プロジェクト撤退          8,415千円<br>費用<br>たな卸資産評価損          4,787千円<br>訴訟関連費用              3,493千円<br><br>5. 減価償却実施額<br>有形固定資産              2,991千円<br>無形固定資産              15,345千円<br><br>※6. _____ |        |          |     |            |                 |        |          |            |        |        |       |             |        |        |         |            |        |        |         |             |              |        |       |  |
| <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">場 所</th> <th style="text-align: center;">用 途</th> <th style="text-align: center;">種 類</th> <th style="text-align: center;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">大阪市<br/>淀川区</td> <td style="text-align: center;">九頭龍企画ロ<br/>イヤリティ</td> <td style="text-align: center;">長期前払費用</td> <td style="text-align: right;">45,833千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">大阪市<br/>淀川区</td> <td style="text-align: center;">事業用設備等</td> <td style="text-align: center;">建物付属設備</td> <td style="text-align: right;">959千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">東京都<br/>千代田区</td> <td style="text-align: center;">事業用設備等</td> <td style="text-align: center;">建物付属設備</td> <td style="text-align: right;">3,697千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">大阪市<br/>淀川区</td> <td style="text-align: center;">事業用備品等</td> <td style="text-align: center;">工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">2,494千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">東京都<br/>千代田区</td> <td style="text-align: center;">事業用パソコ<br/>ン等</td> <td style="text-align: center;">工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">611千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>当社は、遊休資産については、個別物件ごとにグルーピングしており、それ以外の資産については、持株会社機能のための資産として1つのグルーピングとしております。</p> <p>その結果、グルーピングの単位である上記の資産グループについて、営業活動から生じた損益の継続的なマイナス、または、使用価値の著しい下落が認められたため、当該資産グループに係る資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額53,596千円を減損損失として特別損失に計上しました。その内訳は建物付属設備4,656千円、工具器具備品3,105千円、長期前払費用45,833千円であります。</p> <p>なお、回収可能価額は使用価値により測定しており、将来キャッシュフローは6.9%で割り引いて算出しております。</p> | 場 所   | 用 途    | 種 類      | 金 額 | 大阪市<br>淀川区 | 九頭龍企画ロ<br>イヤリティ | 長期前払費用 | 45,833千円 | 大阪市<br>淀川区 | 事業用設備等 | 建物付属設備 | 959千円 | 東京都<br>千代田区 | 事業用設備等 | 建物付属設備 | 3,697千円 | 大阪市<br>淀川区 | 事業用備品等 | 工具器具備品 | 2,494千円 | 東京都<br>千代田区 | 事業用パソコ<br>ン等 | 工具器具備品 | 611千円 |  |
| 場 所   | 用 途   | 種 類    | 金 額      |     |            |                 |        |          |            |        |        |       |             |        |        |         |            |        |        |         |             |              |        |       |  |
| 大阪市<br>淀川区  | 九頭龍企画ロ<br>イヤリティ   | 長期前払費用 | 45,833千円 |     |            |                 |        |          |            |        |        |       |             |        |        |         |            |        |        |         |             |              |        |       |  |
| 大阪市<br>淀川区  | 事業用設備等  | 建物付属設備 | 959千円    |     |            |                 |        |          |            |        |        |       |             |        |        |         |            |        |        |         |             |              |        |       |  |
| 東京都<br>千代田区   | 事業用設備等  | 建物付属設備 | 3,697千円  |     |            |                 |        |          |            |        |        |       |             |        |        |         |            |        |        |         |             |              |        |       |  |
| 大阪市<br>淀川区  | 事業用備品等  | 工具器具備品 | 2,494千円  |     |            |                 |        |          |            |        |        |       |             |        |        |         |            |        |        |         |             |              |        |       |  |
| 東京都<br>千代田区   | 事業用パソコ<br>ン等  | 工具器具備品 | 611千円    |     |            |                 |        |          |            |        |        |       |             |        |        |         |            |        |        |         |             |              |        |       |  |

(中間株主資本等変動計算書関係)

当中間会計期間 (自 平成18年10月1日 至 平成19年3月31日)

自己株式の種類及び株式数に関する事項

|      | 前事業年度末株式数<br>(株) | 当中間会計期間増加<br>株式数 (株) | 当中間会計期間減少<br>株式数 (株) | 当中間会計期間末株<br>式数 (株) |
|------|------------------|----------------------|----------------------|---------------------|
| 普通株式 | 3.16             | —                    | —                    | 3.16                |
| 合計   | 3.16             | —                    | —                    | 3.16                |

前事業年度 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)

自己株式の種類及び株式数に関する事項

|      | 前事業年度末株式数<br>(株) | 当事業年度増加株式<br>数 (株) | 当事業年度減少株式<br>数 (株) | 当事業年度末株式数<br>(株) |
|------|------------------|--------------------|--------------------|------------------|
| 普通株式 | 3.16             | —                  | —                  | 3.16             |
| 合計   | 3.16             | —                  | —                  | 3.16             |

## (リース取引関係)

| 当中間会計期間<br>(自 平成18年10月1日<br>至 平成19年3月31日) | 前事業年度<br>(自 平成18年4月1日<br>至 平成18年9月30日)  |                    |                    |                    |                    |                 |        |        |       |        |   |           |        |       |       |   |        |       |       |     |   |    |        |        |        |   |
|---|---|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|-----------------|--------|--------|-------|--------|---|-----------|--------|-------|-------|---|--------|-------|-------|-----|---|----|--------|--------|--------|---|
| —————                                     | <p>1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額及び期末残高相当額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額相当額<br/>(千円)</th> <th style="text-align: center;">減価償却累計額相当額<br/>(千円)</th> <th style="text-align: center;">減損損失累計額相当額<br/>(千円)</th> <th style="text-align: center;">期末残高相当額<br/>(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械及び装置</td> <td style="text-align: right;">20,580</td> <td style="text-align: right;">6,461</td> <td style="text-align: right;">14,118</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>工具、器具及び備品</td> <td style="text-align: right;">13,026</td> <td style="text-align: right;">6,314</td> <td style="text-align: right;">6,712</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>ソフトウェア</td> <td style="text-align: right;">2,291</td> <td style="text-align: right;">2,024</td> <td style="text-align: right;">267</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: right;">35,898</td> <td style="text-align: right;">14,800</td> <td style="text-align: right;">21,097</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 未経過リース料期末残高相当額等</p> <p style="padding-left: 20px;">未経過リース料期末残高相当額</p> <p style="padding-left: 40px;">1年内 5,034千円</p> <p style="padding-left: 40px;">1年超 14,618千円</p> <hr style="width: 10%; margin-left: 40px;"/> <p style="padding-left: 40px;">合計 19,653千円</p> <p style="padding-left: 20px;">リース資産減損勘定の残高 18,174千円</p> <p>(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失</p> <p style="padding-left: 40px;">支払リース料 3,445千円</p> <p style="padding-left: 40px;">リース資産減損勘定の取崩額 2,923千円</p> <p style="padding-left: 40px;">減価償却費相当額 2,929千円</p> <p style="padding-left: 40px;">支払利息相当額 604千円</p> <p style="padding-left: 40px;">減損損失 —</p> <p>(4) 減価償却費相当額の算定方法</p> <p style="padding-left: 20px;">リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。</p> <p>(5) 利息相当額の算定方法</p> <p style="padding-left: 20px;">リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。</p> |                    | 取得価額相当額<br>(千円)    | 減価償却累計額相当額<br>(千円) | 減損損失累計額相当額<br>(千円) | 期末残高相当額<br>(千円) | 機械及び装置 | 20,580 | 6,461 | 14,118 | — | 工具、器具及び備品 | 13,026 | 6,314 | 6,712 | — | ソフトウェア | 2,291 | 2,024 | 267 | — | 合計 | 35,898 | 14,800 | 21,097 | — |
|   | 取得価額相当額<br>(千円)   | 減価償却累計額相当額<br>(千円) | 減損損失累計額相当額<br>(千円) | 期末残高相当額<br>(千円)    |                    |                 |        |        |       |        |   |           |        |       |       |   |        |       |       |     |   |    |        |        |        |   |
| 機械及び装置                                    | 20,580  | 6,461              | 14,118             | —                  |                    |                 |        |        |       |        |   |           |        |       |       |   |        |       |       |     |   |    |        |        |        |   |
| 工具、器具及び備品                                 | 13,026  | 6,314              | 6,712              | —                  |                    |                 |        |        |       |        |   |           |        |       |       |   |        |       |       |     |   |    |        |        |        |   |
| ソフトウェア                                    | 2,291   | 2,024              | 267                | —                  |                    |                 |        |        |       |        |   |           |        |       |       |   |        |       |       |     |   |    |        |        |        |   |
| 合計  | 35,898  | 14,800             | 21,097             | —                  |                    |                 |        |        |       |        |   |           |        |       |       |   |        |       |       |     |   |    |        |        |        |   |

## (有価証券関係)

当中間会計期間(自 平成18年10月1日 至 平成19年3月31日)及び前事業年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年9月30日)

子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものはありません。

## (企業結合等関係)

当中間会計期間(自 平成18年10月1日 至 平成19年3月31日)

「第5 経理の状況 1 中間連結財務諸表等 (1) 中間連結財務諸表 注記事項(企業結合等関係)」に記載しておりますので、記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

| 当中間会計期間<br>(自 平成18年10月1日<br>至 平成19年3月31日)                  | 前事業年度<br>(自 平成18年4月1日<br>至 平成18年9月30日)                     |
|--|--|
| 1株当たり純資産額 7,370円21銭<br>1株当たり中間純損失金額 479円38銭                | 1株当たり純資産額 8,470円74銭<br>1株当たり当期純損失金額 1,458円44銭              |
| なお、潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額については、1株当たり中間純損失が計上されているため、記載していません。 | なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失が計上されているため、記載していません。 |

(注) 1株当たり中間(当期)純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

|   | 当中間会計期間<br>(自 平成18年10月1日<br>至 平成19年3月31日)   | 前事業年度<br>(自 平成18年4月1日<br>至 平成18年9月30日) |
|---|---|--|
| 中間(当期)純損失 (千円)                                      | 80,905  | 214,092                                |
| 普通株主に帰属しない金額 (千円)                                   | —   | —                                      |
| 普通株式に係る中間(当期)純損失 (千円)                               | 80,905  | 214,092                                |
| 期中平均株式数 (株)   | 168,772.50  | 146,795.43                             |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要 | 新株引受権 13,616株<br>新株予約権 860個<br><br>これらの詳細については、<br>「第4 提出会社の状況 1 株式等の状況(2)新株予約権等の状況」に記載のとおりであります。 | 新株引受権 13,616株<br>新株予約権 860個<br><br>同左  |

(重要な後発事象)

| 当中間会計期間<br>(自 平成18年10月1日<br>至 平成19年3月31日)   | 前事業年度<br>(自 平成18年4月1日<br>至 平成18年9月30日)   |      |         |     |  |     |      |     |      |      |         |      |         |      |         |      |        |     |         |     |         |     |  |     |  |     |      |     |      |      |        |      |        |      |        |      |   |     |        |     |        |
|---|--|------|---------|-----|--|-----|------|-----|------|------|---------|------|---------|------|---------|------|--------|-----|---------|-----|---------|-----|--|-----|--|-----|------|-----|------|------|--------|------|--------|------|--------|------|---|-----|--------|-----|--------|
| <p>1. 連結子会社への増資<br/>平成19年4月26日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるマナ・イニシアチヴ株式会社への増資を決議しました。</p> <p>(1) 増資の目的<br/>当社の連結子会社のマナ・イニシアチヴ株式会社の財政基盤の強化及び事業の活性化を目的として行うものであります。</p> <p>(2) 増資の内容<br/>①増資額：180,000千円<br/>②払込期日：平成19年5月1日<br/>③資本組入額：90,000千円<br/>④増資後の資本金：140,000千円<br/>⑤増資後の資本剰余金：100,781千円</p> <p>2. 債権の放棄<br/>当社は、平成19年4月26日開催の取締役会において、株式会社伽楽可楽に対する債権の放棄を決議いたしました。</p> <p>(1) 営業譲渡債権の放棄<br/>当社が株式会社伽楽可楽に対して有する営業譲渡債権65,000千円の全額を放棄いたしました。</p> <p>(2) 債権放棄の経緯<br/>当社連結子会社のマナ・イニシアチヴ株式会社は、沖縄関連事業を充実させるため、株式会社伽楽可楽より出版事業を譲り受けることとしました。これに伴い、当社が株式会社伽楽可楽に対して有する債権を放棄することといたしました。</p> <p>(3) 損益に与える影響額<br/>当該債権につきましては、すでに貸倒引当金を計上しておりますので、当期における損益への影響はありません。</p> <p>(4) 債権放棄の時期<br/>平成19年4月26日</p> <p>3. 子会社の異動<br/>当社は、国内外においてベンチャーキャピタル事業を行うテクノベンチャー株式会社を連結子会社化し、投資を通じて優良な中小企業を発掘すべく準備を進めてまいりました。しかしながら、テクノベンチャー株式会社における既存ファンド事業の不振等による当社連結業績に与える影響を鑑み、テクノベンチャー株式会社の株式を売却することといたしました。</p> <p>(1) テクノベンチャー株式会社の全株式の売却<br/>当社は平成19年5月15日に、連結子会社テクノベンチャー株式会社の株式(簿価224,569千円)を同社代表である鮎川氏に224,569千円で譲渡する契約を締結いたしました。このため、同日付で同社は当社の連結子会社でなくなりました。</p> <p>①譲渡価額：224,569千円<br/>②譲渡対象株式：4,457,000株<br/>③譲渡先：鮎川純太氏<br/>④契約締結日：平成19年5月15日</p> <p>(2) テクノベンチャー株式会社の概要<br/>商号：テクノベンチャー株式会社<br/>代表者：鮎川 純太<br/>事業内容：国内外におけるベンチャーキャピタル事業<br/>従業員数：12名<br/>資本金：200百万円(平成19年3月期)<br/>営業収益：△18百万円(平成19年3月期)<br/>経常利益：△17百万円(平成19年3月期)<br/>総資産：314百万円(平成19年3月期)</p> | <p>1. 会社分割による持株会社移行および商号変更の実施<br/>当社は、平成18年10月1日付で、会社分割により、当社の全ての営業を新設会社「イーディーコントライブ株式会社」と「リムジンエンターテイメント株式会社」へ承継し、純粋持株会社へ移行するとともに、商号を「株式会社YAMATO」と変更いたしました。</p> <p>(会社分割(新設分割)の目的)<br/>持株会社制移行により、市場環境の変化に機動的に対応できる組織体制を構築することでコア事業の競争力を高め、「グループ企業価値」の最大化を目指します。新たな持株会社制においては、機能特性に応じて分社された各事業会社が自ら属する市場において、市場環境、お客様のニーズの変化に対してスピーディーに対応することができるよう、明確な権限と責任の下、自主独立経営を徹底してまいります。</p> <p>(新設会社が承継する権利義務)<br/>(新)イーディーコントライブ株式会社<br/>リムジンエンターテイメント株式会社が承継する営業および投資業以外の営業に関する資産および負債ならびにこれに付帯する一切の権利義務(一定のものを除く)<br/>リムジンエンターテイメント株式会社<br/>ライブハウスの運営・音楽レーベル事業の営業に関する資産および負債ならびにこれに付帯する一切の権利義務(一定のものを除く)</p> <p>(承継させる資産、負債の項目および金額)<br/>(新)イーディーコントライブ株式会社(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">資 産</th> <th colspan="2">負 債</th> </tr> <tr> <th>項 目</th> <th>帳簿価額</th> <th>項 目</th> <th>帳簿価額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>流動資産</td> <td style="text-align: right;">607,099</td> <td>流動負債</td> <td style="text-align: right;">318,707</td> </tr> <tr> <td>固定資産</td> <td style="text-align: right;">164,473</td> <td>固定負債</td> <td style="text-align: right;">45,312</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;">771,573</td> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;">364,020</td> </tr> </tbody> </table> <p>リムジンエンターテイメント株式会社(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">資 産</th> <th colspan="2">負 債</th> </tr> <tr> <th>項 目</th> <th>帳簿価額</th> <th>項 目</th> <th>帳簿価額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>流動資産</td> <td style="text-align: right;">78,396</td> <td>流動負債</td> <td style="text-align: right;">31,560</td> </tr> <tr> <td>固定資産</td> <td style="text-align: right;">14,175</td> <td>固定負債</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;">92,571</td> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;">31,560</td> </tr> </tbody> </table> <p>なお、「リムジン エンターテイメント株式会社」につきましては平成18年10月2日付で「マナ・イニシアチヴ株式会社」へ商号変更しております。</p> <p>2. 株式取得による子会社化<br/>平成18年10月10日開催の取締役会において、株式会社コンピュータマインドの40%の株式取得および経営参画による子会社化について決議し、同日、株式会社コマヤマ工業と株式譲渡契約及び経営に関する協定書を締結しました。</p> <p>(1) 株式取得の目的<br/>同社が有する高い技術力を生かして、YAMATOグループ全体における事業展開のスピードアップを図るとともに、アプリケーション開発力の強化、さらには多様化する市場ニーズへのより柔軟な対応を期待しています。</p> <p>(2) 資本参加する会社の概要<br/>商号：株式会社コンピュータマインド<br/>代表者：小宮山 要<br/>事業内容：コンピュータソフト開発、機器販売ほか<br/>従業員数：86名<br/>資本金：20百万円(平成18年8月期)<br/>売上高：752百万円(平成18年8月期)<br/>経常利益：42百万円(平成18年8月期)<br/>総資産：285百万円(平成18年8月期)</p> <p>(3) 株式の取得先<br/>株式会社コマヤマ工業</p> | 資 産  |         | 負 債 |  | 項 目 | 帳簿価額 | 項 目 | 帳簿価額 | 流動資産 | 607,099 | 流動負債 | 318,707 | 固定資産 | 164,473 | 固定負債 | 45,312 | 合 計 | 771,573 | 合 計 | 364,020 | 資 産 |  | 負 債 |  | 項 目 | 帳簿価額 | 項 目 | 帳簿価額 | 流動資産 | 78,396 | 流動負債 | 31,560 | 固定資産 | 14,175 | 固定負債 | - | 合 計 | 92,571 | 合 計 | 31,560 |
| 資 産   |  | 負 債  |         |     |  |     |      |     |      |      |         |      |         |      |         |      |        |     |         |     |         |     |  |     |  |     |      |     |      |      |        |      |        |      |        |      |   |     |        |     |        |
| 項 目   | 帳簿価額   | 項 目  | 帳簿価額    |     |  |     |      |     |      |      |         |      |         |      |         |      |        |     |         |     |         |     |  |     |  |     |      |     |      |      |        |      |        |      |        |      |   |     |        |     |        |
| 流動資産  | 607,099  | 流動負債 | 318,707 |     |  |     |      |     |      |      |         |      |         |      |         |      |        |     |         |     |         |     |  |     |  |     |      |     |      |      |        |      |        |      |        |      |   |     |        |     |        |
| 固定資産  | 164,473  | 固定負債 | 45,312  |     |  |     |      |     |      |      |         |      |         |      |         |      |        |     |         |     |         |     |  |     |  |     |      |     |      |      |        |      |        |      |        |      |   |     |        |     |        |
| 合 計   | 771,573  | 合 計  | 364,020 |     |  |     |      |     |      |      |         |      |         |      |         |      |        |     |         |     |         |     |  |     |  |     |      |     |      |      |        |      |        |      |        |      |   |     |        |     |        |
| 資 産   |  | 負 債  |         |     |  |     |      |     |      |      |         |      |         |      |         |      |        |     |         |     |         |     |  |     |  |     |      |     |      |      |        |      |        |      |        |      |   |     |        |     |        |
| 項 目   | 帳簿価額   | 項 目  | 帳簿価額    |     |  |     |      |     |      |      |         |      |         |      |         |      |        |     |         |     |         |     |  |     |  |     |      |     |      |      |        |      |        |      |        |      |   |     |        |     |        |
| 流動資産  | 78,396   | 流動負債 | 31,560  |     |  |     |      |     |      |      |         |      |         |      |         |      |        |     |         |     |         |     |  |     |  |     |      |     |      |      |        |      |        |      |        |      |   |     |        |     |        |
| 固定資産  | 14,175   | 固定負債 | -       |     |  |     |      |     |      |      |         |      |         |      |         |      |        |     |         |     |         |     |  |     |  |     |      |     |      |      |        |      |        |      |        |      |   |     |        |     |        |
| 合 計   | 92,571   | 合 計  | 31,560  |     |  |     |      |     |      |      |         |      |         |      |         |      |        |     |         |     |         |     |  |     |  |     |      |     |      |      |        |      |        |      |        |      |   |     |        |     |        |

| <p style="text-align: center;">当中間会計期間<br/>(自 平成18年10月1日<br/>至 平成19年3月31日)</p> | <p style="text-align: center;">前事業年度<br/>(自 平成18年4月1日<br/>至 平成18年9月30日)</p>  |
|--|--|
|  | <p>(4) 株式取得日<br/>平成18年10月10日</p> <p>(5) 取得株式の数、取得価額および取得後の持分比率<br/>株 式 数：112株<br/>取得価額：120百万円<br/>持分比率：40%</p> <p>(6) 資金調達の方法<br/>自己資金</p> <p>(7) 重要な契約<br/>取締役会決議事項を含む重要な財務及び営業又は事業の方針の決定につき当社の承認を得る旨の協定書を株式会社コミヤマ工業と締結しているため、株式会社コンピュータマインドは当社の連結子会社となります。</p> <p>3. 株式取得および株式交換による完全子会社化<br/>平成18年10月25日開催の取締役会において、テクノベンチャー株式会社の行う第三者割当増資を引受け子会社化することを決議しており、平成18年11月20日に全額払い込んでおります。これに続き、平成18年11月24日開催の取締役会において、同社が当社の完全子会社となる株式交換契約を締結することを決議し、同日契約を締結いたしました。</p> <p>(1) 株式取得及び株式交換の目的<br/>今後、当社はグループ企業等への投資を未来開発型事業グループとして事業の柱の一つとしていくにあたり、テクノベンチャー株式会社が持つベンチャーキャピタルの実績およびMIT等とのネットワークを最大限に活かすことで収益力のある中小企業を発掘します。それにより、積極的かつ堅実な投資の実現による収益力強化に努め事業間のシナジーを最大化させることで、YAMATOグループ全体の価値の増大を図り、総合力を強化してまいります。</p> <p>(2) 株式取得の概要<br/>①取得株式の数、取得価額および取得後の持分比率<br/>株 式 数：2,000,000株<br/>取得価額：100百万円<br/>持分比率：81.4%<br/>②資金調達の方法<br/>自己資金</p> <p>(3) 株式交換契約の概要<br/>①株式交換の内容<br/>交換方法については、会社法第796条第3項の規定に基づく「簡易株式交換」をもって実施いたします。<br/>②株式交換の日<br/>平成18年12月29日<br/>③株式交換に際して発行する株式および割当<br/>当社はテクノベンチャー株式会社との株式交換に際して普通株式1,371株を発行し、株式交換の前日最終のテクノベンチャー株式会社の株主名簿に記載又は記録された当社を除く株主に対して、その所有するテクノベンチャー株式会社の普通株式1株につき当社の株式0.003株の割合をもって割当交付します。<br/>④増加すべき資本金および資本準備金額<br/>資本金：株式交換に際し、資本金は増加しません。<br/>資本準備金：株主払込資本変動額の全額。</p> <p>(4) テクノベンチャー株式会社の概要<br/>商 号：テクノベンチャー株式会社<br/>代 表 者：野水 清志<br/>事業内容：国内外におけるベンチャーキャピタル事業<br/>従業員数：12名<br/>資 本 金：100百万円（平成18年9月期）<br/>営業収益：△18百万円（平成18年9月期）<br/>経常利益：△7百万円（平成18年9月期）<br/>総 資 産：402百万円（平成18年9月期）</p> |

| <p style="text-align: center;">当中間会計期間<br/>(自 平成18年10月1日<br/>至 平成19年3月31日)</p> | <p style="text-align: center;">前事業年度<br/>(自 平成18年4月1日<br/>至 平成18年9月30日)</p>  |
|--|--|
|  | <p>4. 子会社による孫会社の取得および設立</p> <p>当社子会社であるマナ・イニシアチヴ株式会社は、平成18年10月31日の取締役会において、有限会社しまや酒店の全株取得による子会社化ならびに株式会社KOZAの設立により、沖縄発の文化を包括的に発信する事業を開始することを決議いたしました。なお、有限会社しまや酒店につきましては、平成18年11月6日に島袋吉明氏・島袋吉弘氏と株式譲渡契約を締結しており、株式会社KOZAにつきましては平成18年11月1日に設立されております。</p> <p>(1) 有限会社しまや酒店の取得</p> <p>①株式取得の目的</p> <p>今後、YAMATOグループが「沖縄」をテーマに事業展開する上で、同社が持つ流通経路や販売ノウハウを十分に活かし、全国主要都市への商流を構築し、より積極的な販売活動を行います。</p> <p>②相手会社の概要</p> <p>商号：有限会社しまや酒店<br/> 代表者：島袋 吉明<br/> 事業内容：泡盛をはじめとする酒類販売<br/> 従業員数：9名<br/> 資本金：5百万円（平成18年6月期）<br/> 売上高：449百万円（平成18年6月期）<br/> 経常利益：11百万円（平成18年6月期）<br/> 総資産：62百万円（平成18年6月期）</p> <p>③株式取得日</p> <p>平成18年11月6日</p> <p>④株式の取得先</p> <p>島袋 吉弘<br/> 島袋 吉明</p> <p>⑤取得株式数、取得価額および取得後の持分比率</p> <p>株式数：500株<br/> 取得価額：25百万円<br/> 持分比率：100.0%</p> <p>(2) 株式会社KOZAの設立</p> <p>①設立の目的</p> <p>沖縄の芸術文化の振興と芸術を通して人材育成を行うことを目的とし、同社が運営する俳優養成機関「NAA(日本アルティスタアカデミー)」を主軸に、映像、音楽その他のコンテンツ企画・制作など幅広く文化事業を行ってまいります。</p> <p>②会社の概要</p> <p>商号：株式会社KOZA<br/> 代表者：玉城 満<br/> 事業内容：俳優養成学校の運営、映像・音楽・その他コンテンツの企画・制作</p> <p>従業員数：16名<br/> 資本金：19百万円</p> <p>③設立年月日</p> <p>平成18年11月1日</p> <p>④取得株式数、取得価額および取得後の持分比率</p> <p>株式数：1,300株<br/> 取得価額：13百万円<br/> 持分比率：68.4%</p> |

(2) 【その他】

当中間会計期間（自 平成18年10月1日 至 平成19年3月31日）

該当事項はありません。

前事業年度（自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日）

①決算日後の状況

特記事項はありません。

②訴訟

当社は、株式会社バナナホール及び有限会社フラータに対し、下記のとおり、建物の明渡しを求める訴訟を、平成18年6月14日付で大阪地方裁判所に提起し、現在係争中であります。

記

当社は、平成17年7月に取得をしました建物（以下「本件建物」という）に関し、平成18年1月11日に株式会社バナナホールとの間で、本件建物を目的とする事業用定期建物賃貸借契約（以下「本件賃貸借契約」という）を締結し、株式会社バナナホールに本件建物を賃貸しておりました。

なお、本件賃貸借契約締結に先立ち、本件賃貸借契約は借地借家法第38条の定期建物賃貸借契約であり、契約の更新がなく、契約期間（平成18年2月1日から平成18年3月31日まで）の満了により終了する旨を株式会社バナナホールに対し、書面を交付の上説明しておりました。

しかしながら、本件賃貸借契約の終了日および本件建物の明渡日（平成18年4月10日）を経過しているにもかかわらず、本件建物の使用を継続し、明渡しを行わないため、本件建物の明渡しを求める訴訟を提起いたしました。

また、有限会社フラータは、本件建物の一区画で料理店を経営しておりましたが、株式会社バナナホールおよび有限会社フラータの代表取締役は同一者であり、実質的には同一の法的主体であることから、本件建物の占有権限が存在していないことは明らかでありました。

にもかかわらず、有限会社フラータは、本件建物の明渡日以降も営業を継続しているため、有限会社フラータに対し、所有権にも基づき、本件建物の明渡しを求める訴訟を提起いたしました。



## 第6【提出会社の参考情報】

当中間会計期間の開始日から半期報告書提出日までの間に、次の書類を提出しております。

(1) 有価証券報告書及びその添付書類

事業年度（第22期）（自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日）平成18年12月20日近畿財務局長に提出。

(2) 臨時報告書

平成18年11月24日近畿財務局長に提出。

企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第6号の2（株式交換）に基づく臨時報告書であります。

平成18年12月4日近畿財務局長に提出。

企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第4号（主要株主の異動）に基づく臨時報告書であります。

平成19年3月14日近畿財務局長に提出。

企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号（財政状態及び経営成績に重要な影響を与える事象）に基づく臨時報告書であります。

平成19年3月27日近畿財務局長に提出。

企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号（代表取締役の異動）に基づく臨時報告書であります。

平成19年4月9日近畿財務局長に提出。

企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号（財政状態及び経営成績に重要な影響を与える事象）に基づく臨時報告書であります。

平成19年4月27日近畿財務局長に提出。

企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第11号（債権放棄）に基づく臨時報告書であります。

平成19年5月15日近畿財務局長に提出。

企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号（特定子会社の異動）に基づく臨時報告書であります。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

# 独立監査人の中間監査報告書

平成19年6月15日

株式会社YAMATO

取締役会 御中

ビーエー東京監査法人

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 原 伸之 印

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 若槻 明 印

当監査法人は、証券取引法第193条の2の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられている株式会社YAMATOの平成18年10月1日から平成19年9月30日までの連結会計年度の中間連結会計期間（平成18年10月1日から平成19年3月31日まで）に係る中間連結財務諸表、すなわち、中間連結貸借対照表、中間連結損益計算書、中間連結株主資本等変動計算書及び中間連結キャッシュ・フロー計算書について中間監査を行った。この中間連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から中間連結財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国における中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間連結財務諸表には全体として中間連結財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。中間監査は分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続を適用して行われている。当監査法人は、中間監査の結果として中間連結財務諸表に対する意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の中間連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社YAMATO及び連結子会社の平成19年3月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する中間連結会計期間（平成18年10月1日から平成19年3月31日まで）の経営成績及びキャッシュ・フローの状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

## 追記情報

1. 重要な後発事象に記載されているとおり、会社は、連結子会社であるマナ・イニシアチヴ株式会社への増資を行っている。
2. 重要な後発事象に記載されているとおり、会社は、株式会社伽楽可楽に対する債権を放棄している。
3. 重要な後発事象に記載されているとおり、連結子会社であるマナ・イニシアチヴ株式会社は、ポノポノ株式会社を子会社化するための株式譲渡契約を締結している。
4. 重要な後発事象に記載されているとおり、連結子会社であるマナ・イニシアチヴ株式会社は、株式会社伽楽可楽より出版事業を譲り受けている。
5. 重要な後発事象に記載されているとおり、会社は、連結子会社であるテクノベンチャー株式会社の株式全部を譲渡する契約を締結している。
6. 重要な後発事象に記載されているとおり、連結子会社である株式会社コンピュータマインドが本社建物等を担保提供している株式会社コミヤマ工業が、民事再生法適用を申請し、財産の保全命令を受けている。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が連結財務諸表に添付する形で別途保管しております。

## 独立監査人の中間監査報告書

平成19年6月15日

株式会社YAMATO

取締役会 御中

ビーエー東京監査法人

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 原 伸之 印

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 若槻 明 印

当監査法人は、証券取引法第193条の2の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられている株式会社YAMATOの平成18年10月1日から平成19年9月30日までの第23期事業年度の中間会計期間（平成18年10月1日から平成19年3月31日まで）に係る中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益計算書及び中間株主資本等変動計算書について中間監査を行った。この中間財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国における中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。中間監査は分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続を適用して行われている。当監査法人は、中間監査の結果として中間財務諸表に対する意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社YAMATOの平成19年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する中間会計期間（平成18年10月1日から平成19年3月31日まで）の経営成績に関する有用な情報を表示しているものと認める。

### 追記情報

- 重要な後発事象に記載されているとおり、会社は、連結子会社であるマナ・イニシアチヴ株式会社への増資を行っている。
- 重要な後発事象に記載されているとおり、会社は、株式会社伽楽可楽に対する債権を放棄している。
- 重要な後発事象に記載されているとおり、会社は、連結子会社であるテクノベンチャー株式会社の株式全部を譲渡する契約を締結している。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

(注) 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が財務諸表に添付する形で別途保管しております。